

令和元年第2回定例市議会 補正予算の概要



令和元年（2019年）6月3日

札幌市

目次

I 予算の概要	1	III 資料	61
補正予算のポイント	2	令和元年度各会計予算総括表	63
補正予算の規模	3	一般会計款別内訳表	64
建設費の推移	9	補正項目一覧	66
財政調整基金・市債の状況	10		
II 主な事業	11		
安心して暮らせる強く優しい街	13		
人材を育み成長を続ける躍動の街	25		
女性がさらに輝き活躍する街	39		
すべての子どもたちが健やかに育つ街			
魅力と活力にあふれる成熟した街	47		
行政サービスを高度化し不断の改革に挑戦する街			
その他の補正項目（一般会計）	58		

注1：この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。
注2：この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。
したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

I 予算の概要

※P4～P8に掲載している予算額は各事業の予算額から関連予算額を抜き出した金額のため、「II 主な事業」以降に掲載している各事業の予算額とは一致しない場合があります。

補正予算のポイント

「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」と
「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の実現を目指して

予算編成の考え方

- 「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」と「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」さっぽろを実現するため、「6つのまちづくり」を重点政策として設定
- 重点政策の実現と「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の推進に資する取組で、早期に着手、または事業化の目途を付ける必要のあるものを中心に編成
- 特に喫緊の課題である災害対策や、子ども・子育て支援、まちの魅力と活力の向上に資する取組について、スピード感をもって計上

6つのまちづくり（参考）

- 安心して暮らせる強く優しい街
- 人材を育み成長を続ける躍動の街
- 女性がさらに輝き活躍する街
- すべての子どもたちが健やかに育つ街
- 魅力と活力にあふれる成熟した街
- 行政サービスを高度化し不断の改革に挑戦する街

補正予算のポイント

- 非常用電源設備設置への支援など、震災を踏まえた都市の強靱化に力点
- 保育士への就労継続支援や子ども医療助成の拡大に向けた準備など、子育て支援策を積極的に盛り込む
- 都心・拠点のリニューアルや外国人観光客の受入環境の整備など、地域経済の活性化を推進
- 冬季オリンピック・パラリンピック招致に向け、競技環境の整備や市民との対話を踏まえた開催概要計画づくりなど、スポーツの力を活かしたまちづくりを推進

補正予算の規模

(単位：百万円、%)

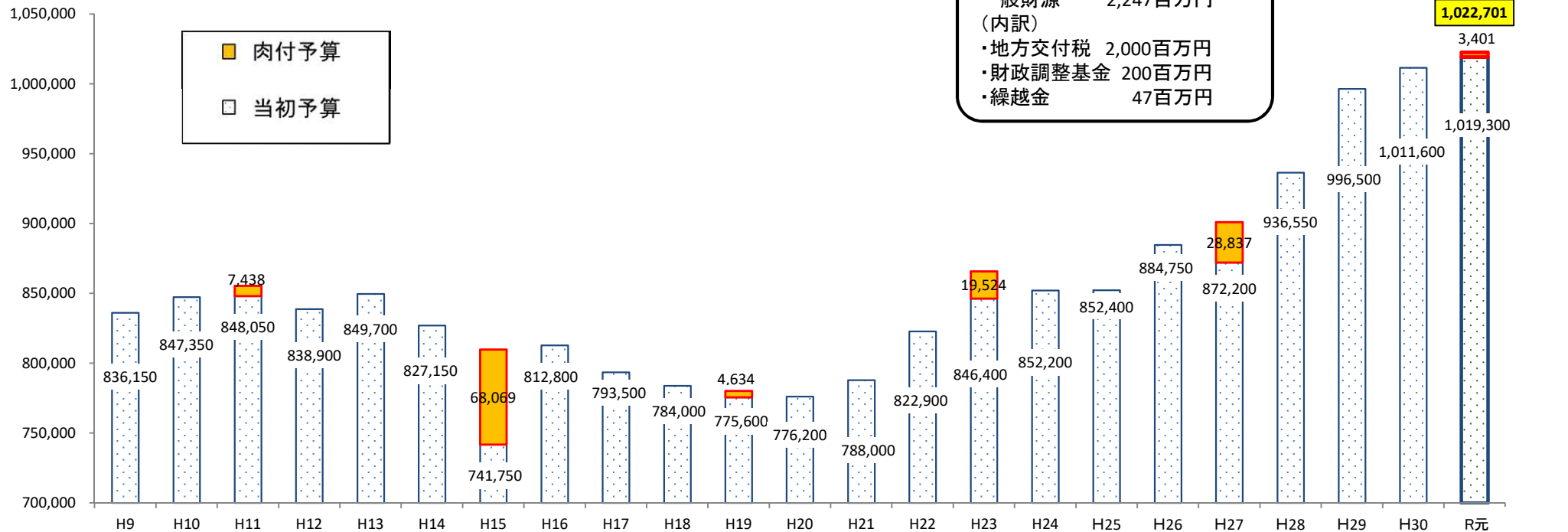
○一般会計の補正額は34億円で、補正後予算額は対前年度比1.1%増の1兆227億円となり、当初予算としては過去最大

○特別会計・企業会計を加えた全会計では、対前年度比1.1%増の1兆6,518億円

※平成30年度からの明許繰越に係る繰越額を除く

	令和元年度 (A)	当初予算	1 臨補正	2 定補正	平成30年度 (B)	比較増減 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)
一般会計	1,022,701	1,019,300	42	3,359	1,011,600	11,101	1.1
特別会計	363,564	363,564	0	0	361,675	1,889	0.5
企業会計	265,517	265,289	0	228	261,133	4,384	1.7
総計	1,651,782	1,648,153	42	3,587	1,634,408	17,374	1.1

一般会計予算規模の推移



安心して暮らせる強く優しい街

災害対応力の強化や健康寿命延伸に取り組み、
暮らしの安心を実現！

関連予算額 13.8億円

災害から市民を守るまちづくり

避難所・社会福祉施設・病院等の災害対応力強化

関連予算額 10.3億円

- ◆避難場所環境整備 **拡充** (139百万円) P.14
寒さ及び停電対策の充実に向けた応急救援備蓄物資の増強
- ◆社会福祉施設等における非常用電源確保対策 **新規** (82百万円) P.16
社会福祉施設等の非常用電源確保等の支援
- ◆在宅の障がい者（児）等に対する助成 **新規** (146百万円) P.16
人工呼吸器等を使用している在宅の障がい者（児）に対する、災害時に必要な非常用電源装置等購入費助成
- ◆災害医療用資材等整備 **新規** (238百万円) P.18
医療機関の非常用自家発電設備の整備に対する補助等
- ◆宿泊施設非常用自家発電設備整備補助 **新規** (425百万円) P.21
災害時に民間一時滞在施設となる宿泊施設の非常用自家発電設備の整備に対する補助



災害時の行政サービスの継続

関連予算額 0.3億円

- ◆札幌市情報通信伝送路リスク分散対策 **新規** (7百万円) P.58
市役所内の情報通信網が途絶しないための通信経路増強に向けた実施設計
- ◆保健所等災害対策 **拡充** (25百万円) P.17
WEST19及び区保健センターの非常用自家発電設備の実実施設計
- ◆清掃事務所非常用電源整備 **新規** (4百万円) P.58
災害時のごみ収集業務を遂行するための非常用電源等の整備

災害に備えた都市の強靱化

関連予算額 2.8億円

- ◆都心ICTまちづくり推進 **拡充** (13百万円) P.15
都心部地下空間における災害時情報発信等の機能強化
- ◆大規模盛土造成地変動予測調査 **新規** (31百万円) P.22
大規模盛土造成地の造成年代調査、宅地カルテ作成等
- ◆学校施設災害復旧 (231百万円) P.23
北海道胆振東部地震により被災した学校施設の復旧工事

健康長寿のまちに向けて

- ◆健康寿命延伸推進 **新規** (3百万円) P.19
健康寿命の延伸を推し進めるための調査・検討



- ◆乳がん検診 **新規** (33百万円) P.20
乳がん検診（マンモグラフィ検査）を受診した40代女性の希望者に超音波検査を追加実施

関連予算額 0.4億円

人材を育み成長を続ける躍動の街

都心のリニューアルによる民間投資の誘発やインバウンド促進のための取組を充実させ、地域経済を活性化！

関連予算額 4.5億円

インバウンド※促進のための魅力アップ

※インバウンド…外国人が日本を訪れる旅行

関連予算額 1.2億円

- ◆**キャッシュレス推進** **新規** (104百万円) P.35
外国人観光客の受入環境向上等のための、飲食店等を対象としたキャッシュレス決済導入に対する補助
- ◆**富裕層向けホテル誘致推進** **新規** (5百万円) P.34
富裕層向けのホテルの誘致に向けた基礎調査
- ◆**アドベンチャーツーリズム推進** **新規** (5百万円) P.36
アクティビティ、自然、異文化体験の内、2つ以上で構成される旅行を推進する国際会議の誘致に向けた調査
- ◆**定山溪集客交流拠点施設整備** **新規** (10百万円) P.37
定山溪観光の更なる振興に向けた、拠点となる集客交流施設の整備予定地の調査



民間の力を活かした都心リニューアル

関連予算額 1.9億円

- ◆**大通・創世交流拠点まちづくり推進** **拡充** (14百万円) P.27
大通東1街区におけるオープンスペース創出の検討等
- ◆**札幌駅交流拠点まちづくり関連** **拡充** (164百万円) P.28
札幌駅周辺街区の事業化に向け、官民協働で検討を推進等
- ◆**中島公園駅周辺まちづくり関連** **新規** (14百万円) P.29
新MICE施設整備を契機とした中島公園駅周辺まちづくり検討等



未来の人材や、次世代型産業を育成

- ◆**創業支援関連** **新規** (33百万円) P.33
事業承継のためのマッチングや、スタートアップ※創出に向けた支援
※スタートアップ…社会に大きな影響を与えることが期待できる起業
- ◆**みらいIT人材育成** **新規** (10百万円) P.30
若者の自発的なIT学習を促し、将来的にITを活用して市内企業等で活躍できる人材の輩出につなげるための育成支援・全国コンテスト等の実施



関連予算額 1.0億円

- ◆**医療関連産業集積促進** **拡充** (50百万円) P.31
医療分野の市内大学等の先駆取組を活かした企業への補助、バイオベンチャー起業促進のための調査など



女性がさらに輝き活躍する街 すべての子どもたちが健やかに育つ街

保育人材の確保や子育ての経済的負担の軽減などにより、
安心して子育てができ、子どもたちが健やかに育つ環境を整備！

関連予算額 4.2億円

子どもたちの笑顔を守る保育士さんを応援



既存の取組

取組① 就労継続

- ・国が定める基準以上に保育士を配置する園に対する補助
- ・出産等の休暇の際の臨時的な代替の職員の任用に対する補助
- ・保育園等に、ICTシステム導入経費の一部を補助

取組② 潜在保育士の掘り起こし

- ・潜在保育士の復職支援や、保育士と保育園等とのマッチングなどを実施
- ・未就学児を持つ保育士が復職する際の保育料及び潜在保育士の就職準備金に対して、一定条件で返済不要となる貸付を実施

取組③ 次世代の育成

- ・就職に向けたセミナーや、保育園等による個別ブースでの面接・施設説明を実施
- ・修学に要する費用等に対して、一定条件で返済不要となる貸付を実施
- ・幼稚園教諭の保育士資格取得に向けた、保育士養成学校受講料等の補助

新規に実施する取組

◆保育人材確保緊急対策

新規

(292百万円) P.42

多様な保育ニーズに対応するため、現役保育士の就労継続支援等を実施

- ・保育支援者配置補助
保育の周辺業務を行う保育支援者を配置する費用の一部を補助し、保育士の負担を軽減
- ・保育人材確保に向けた一時金給付
採用から一定の期間勤務を続けた保育士に一時金を給付

- ・潜在保育士短時間就労支援補助
朝・夕に短時間で働くパートタイム保育士を配置する費用の一部を補助し、短時間なら働ける潜在保育士の就労を支援



- ・保育人材イメージアップ
中高生やその保護者を対象に保育現場のやりがいや魅力などをPRすることを通じ、保育士の仕事へのイメージ向上を図り、長期的な保育人材確保につなげる

子ども医療費助成の対象者拡大

◆医療助成事務 **拡充**

(15百万円) P.40

子育て世帯の家計負担軽減のため、子ども医療費助成の対象を段階的に小学6年生まで拡大するためのシステム改修等を実施



R元年度	R2年度	R3年度
<p>小学2年生まで</p>	<p>小学3年生まで</p>	<p>小学6年生まで</p>

円山動物園に新しい仲間

◆チンパンジー輸送 **新規**

(14百万円) P.45

台北動物園からチンパンジーの親子がやってくる！新たな仲間を迎え入れるための取組を実施



学び直しの機会を創出

◆公立夜間中学関係 **新規** (3百万円) P.46

公立夜間中学の設置に向けた検討



冬のスポーツにおいて、さっぽろ出身の選手誕生に期待

◆ウインタースポーツ普及振興 **新規** (19百万円) P.43

大倉山ジャンプ競技場での観戦環境を充実させるため、国際大会開催時にLEDビジョンや観戦席を試行的に設置するとともに、競技のすそ野拡大に向けた体験イベントを実施



◆さっぽろっ子ウインタースポーツ料金助成 **拡充**

(11百万円) P.44

今まで小学3年生を対象に行っていたスキー場のリフト料金の助成を小学4～6年生にも拡大！

魅力と活力にあふれる成熟した街

オリパラなどスポーツの力を生かしたまちづくり、拠点の整備を推進し、魅力と活力にあふれる街へ

関連予算額 2.4億円



さっぽろならではのスポーツ・文化を活用したまちづくり



関連予算額 1.7億円

- ◆市民とつくる冬季オリンピック・パラリンピック **新規** (10百万円) P.54
開催概要計画策定
市民意見を踏まえた開催概要計画を策定するため、市民と直接対話するワークショップ等を実施
- ◆都心部クロスカントリースキー大会実証実験 **新規** (13百万円) P.55
都心部におけるクロスカントリースキー競技の国際大会開催を目指し、アスリートを対象とした競技会を実証実験として実施
- ◆スペシャルオリンピックス **新規** (35百万円) P.52
日本冬季ナショナルゲーム開催支援
R 2年2月に開催される大会への支援のため、運営費の補助等を実施
- ◆博物館活動センター事業 **拡充** (7百万円) P.59
「仮称）札幌博物館」のシンボル展示として予定している小金湯産クジラ化石の3Dデータ化の実施

拠点のまちづくり

関連予算額 0.5億円

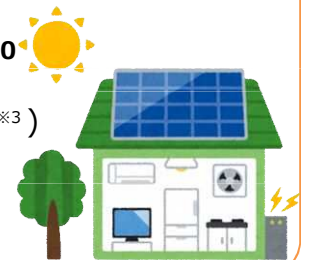
- ◆厚別中央市民交流広場再整備 **新規** (48百万円) P.49
新さっぽろ駅周辺のまちづくりにあわせた、利用促進・にぎわい創出のためのステージ・常設屋根等の再整備
- ◆篠路出張所機能強化 **新規** (6百万円) P.50
篠路出張所の機能強化に伴う庁舎整備のための地質調査等



エネルギー施策と連動したまちづくり

関連予算額 0.1億円

- ◆都心エネルギープラン推進 **拡充** (7百万円) P.48
持続可能なスマートシティ^{※1}づくり推進のため、都心エネルギーマスタープランのアクションプランを策定
- ◆ZEH・ZEB普及促進 **新規** (2百万円) P.60
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH^{※2})
及びネット・ゼロ・エネルギー・ビル (ZEB^{※3})
の普及に向けた調査、検討



※1 スマートシティ…先進的な情報通信技術を用いて安全で快適かつ効率的に交通やエネルギー、情報などの都市基盤を管理・運営する都市
※2 ZEH (ゼッチ) …高断熱化、高効率化等により大幅な省エネを実現した上で、太陽光発電等によってエネルギーを創り、年間エネルギー消費量の収支がゼロになることを目指した住宅
※3 ZEB (ゼブ) …高断熱化、高効率化等により大幅な省エネを実現した上で、太陽光発電等によってエネルギーを創り、年間エネルギー消費量が大幅に削減されている建築物

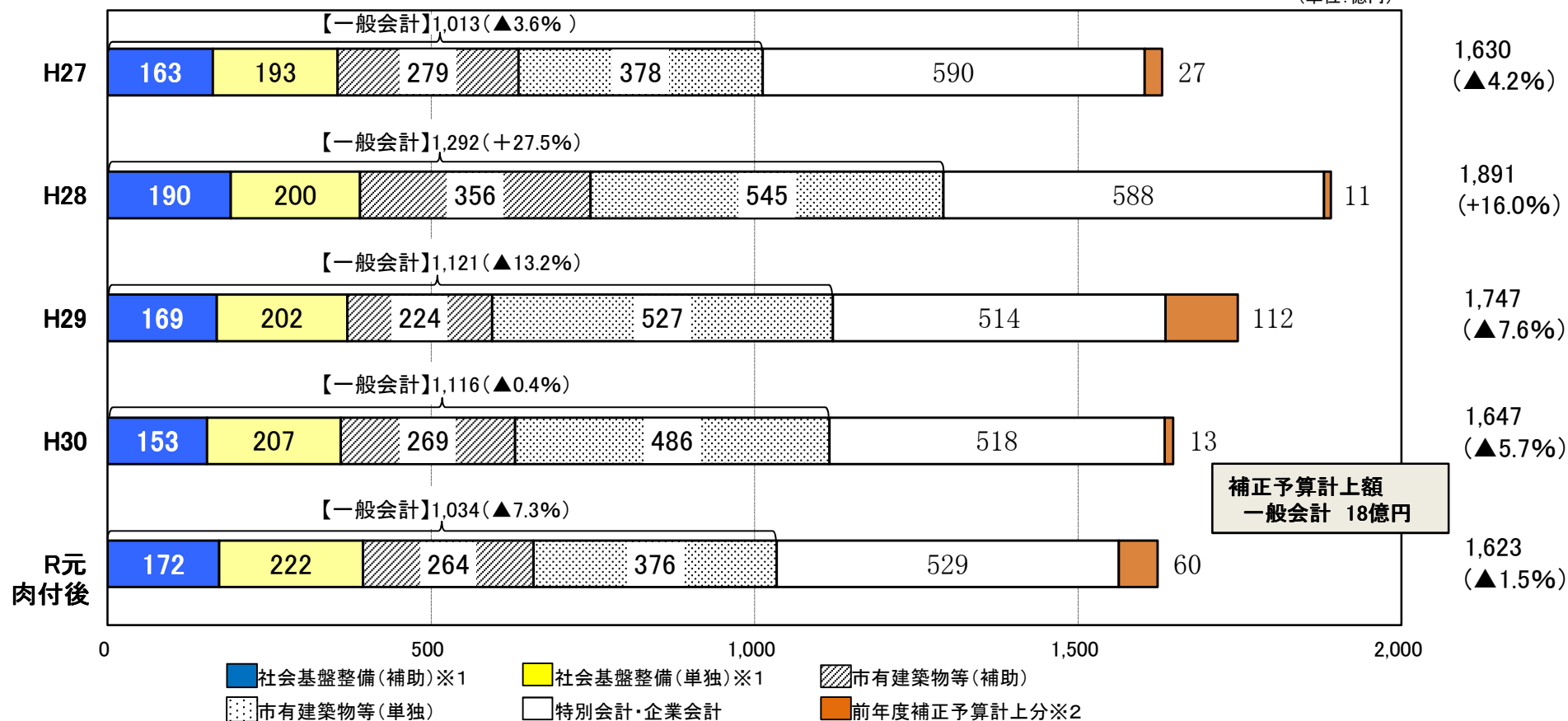
建設費の推移

○一般会計の建設費 1,034億円

骨格予算1,016億円、肉付予算18億円

- ・一般会計の建設費は平成26年度から6年連続で1,000億円以上を確保
- ・特別会計、企業会計及び前年度補正予算計上分（一般会計）を含めた実質的な令和元年度の建設費は1,623億円

(単位:億円)



※1 社会基盤整備：道路・街路・河川・公園整備

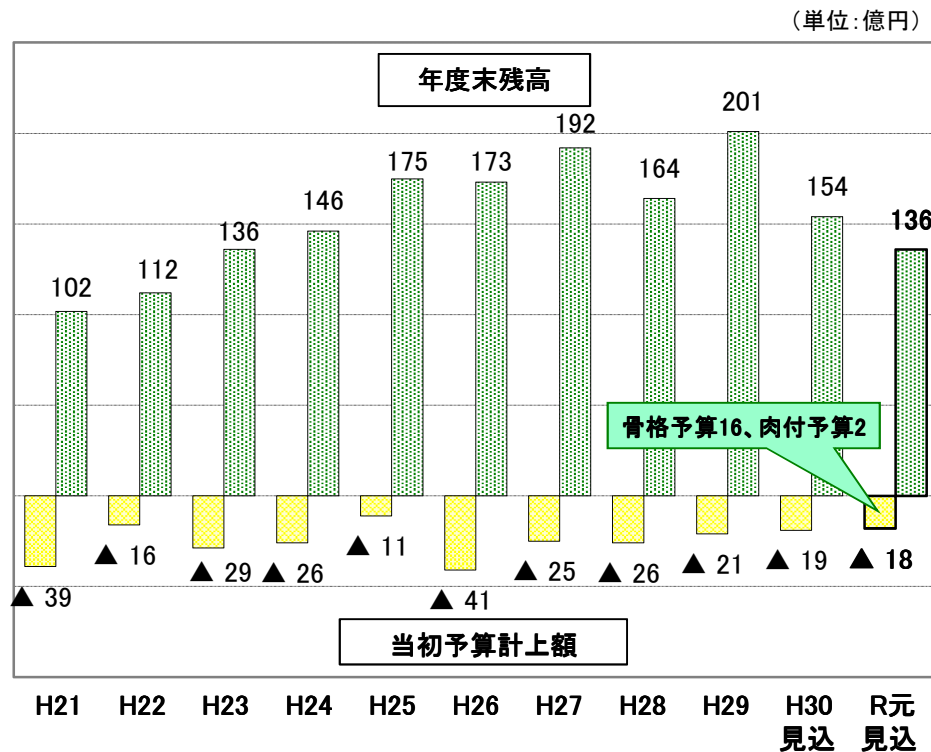
※2 前年度補正予算計上分：国の補正予算の活用等のため、前年度の補正予算に計上し、当年度に繰り越して執行する事業費

財政調整基金・市債の状況

財政調整基金

○財政調整基金を18億円取崩し

- ・ 一般会計へ18億円(骨格予算16億円、肉付予算2億円)を繰入れ
- ・ 令和元年度末の残高については、アクションプランにおける100億円程度の水準を維持

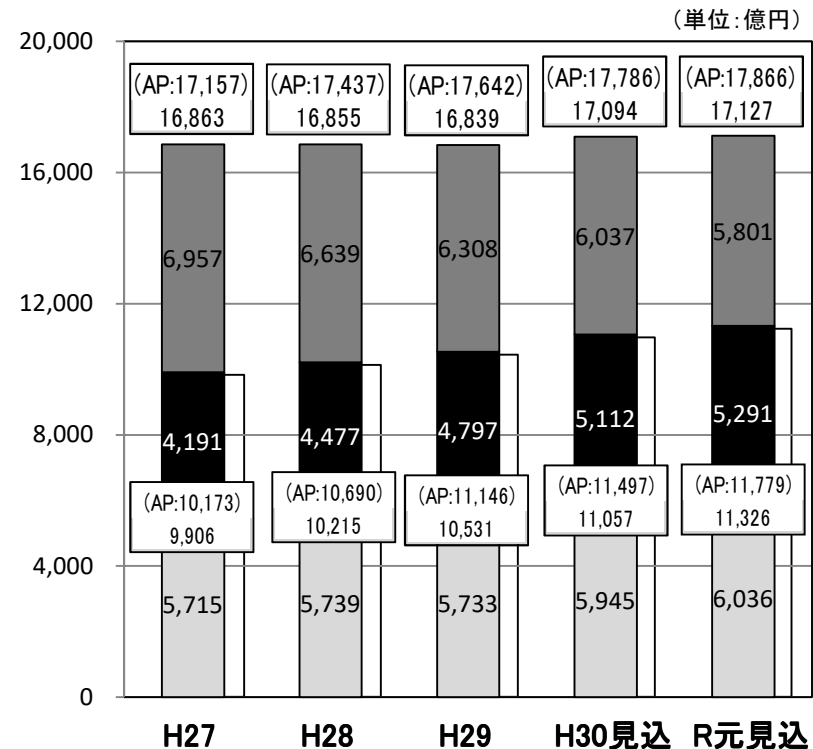


※ 年度末残高は、H29年度までは決算額、H30・R元年度は見込額

市債残高

○市債残高はアクションプラン見込額を下回る

- ・ 令和元年度の市債残高は増加が見込まれるが、アクションプランにおける見込額を下回っており、健全な財政運営を維持



□ 一般会計・建設債等 ■ 一般会計・臨財債 ▒ 特別会計・企業会計

※ 市債残高は、H29年度までは決算値、H30年度はH31年1定補正後の推計値、R元年度はR元2定補正後の推計値

※ (AP:)は、アクションプランにおける見込額

Ⅱ 主な事業

【査定】欄の記載の意味

- ・経費の精査：事業費の積算根拠となる数量や単価等を精査したもの
- ・事業内容の精査：事業の必要性や実施手法等を精査したもの

備考欄の記載の意味

- ・充当率：市債が発行できる対象事業費に対する市債の割合
- ・措置率：市債の対象事業費に対する地方交付税措置の割合

※予算額は各事業の予算額から関連予算額を抜き出した金額のため、「Ⅲ 資料」に掲載している各事業の予算額とは一致しない場合があります。

防災、
福祉・医療

安心して暮らせる強く優しい街

● : 新規事業
○ : 拡充事業

(単位:千円)

ページ 番号	事業名	事業費		所管部
			一般財源	
14	○ 避難場所環境整備	139,000	139,000	危) 危機管理対策部
15	○ 都心ICTまちづくり推進	13,000	13,000	政) 政策企画部
16	● 社会福祉施設等における非常用電源確保対策	228,000	203,282	
	介護保険施設等非常用自家発電設備整備補助	22,000	0	保) 高齢保健福祉部
	障がい者(児)等災害対策用品購入助成	146,000	143,282	保) 障がい保健福祉部
	私立保育所等非常用電源設置補助	60,000	60,000	子) 子育て支援部
17	○ 保健所等災害対策	25,000	▲ 7,000	保) 保健所
18	● 災害医療用資材等整備	238,000	238,000	保) 保健所
19	● 健康寿命延伸推進	3,000	3,000	保) 保健所
20	● 乳がん検診	33,000	33,000	保) 保健所
21	● 宿泊施設非常用自家発電設備整備補助	425,000	425,000	経) 観光・MICE推進部
22	● 大規模盛土造成地変動予測調査	31,000	15,500	都) 市街地整備部
23	学校施設災害復旧	231,000	9,000	教) 生涯学習部
58	● 札幌市情報通信伝送路リスク分散対策	6,700	1,700	総) 情報システム部
58	肺炎球菌感染症予防接種	88,000	55,836	保) 保健所
58	● 清掃事務所非常用電源整備	4,200	4,200	環) 環境事業部

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 3	災害に備えた地域防災体制づくり
------------	------	------------	------	------------------	------	-----------------

危) 危機管理対策部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
避難場所環境整備	30,000	166,000	139,000		① 【新規・拡充】備蓄物資新設・増強	0	87,346	61,064	補正前 補正後 30,000 → 169,000
	(30,000)	(166,000)	(139,000)		② 【拡充】備蓄物資更新	19,721	72,942	72,942	
	目的・取組内容				③ 【拡充】備蓄物資配送等	6,629	5,712	4,994	
	札幌市避難場所基本計画に基づく避難場所の環境整備				④ 避難場所基本計画修正	3,650	0	0	
					計	30,000	166,000	139,000	

事業内容

① 【新規・拡充】備蓄物資新設・増強	87,346	→	61,064	【査定】経費の精査
・ 移動式灯油ストーブ	16,632円			20,557
各避難所に2台を6台に増強	21,500円 ×		1,236台 =	26,574
・ ダンボールベッド	9,698円			15,517
想定最大避難者のうち妊産婦・要介護度の高い高齢者等	17,000円 ×		1,600基 =	27,200
各避難所に5基、防災拠点倉庫に50基整備				
・ LED投光機	10,780円			10,025
各避難所に3台新設	15,400円 ×		930台 =	14,322
・ 毛布	2,993円			14,965
一時滞在施設(チ・カ・ホ、市民交流プラザ)の	3,850円 ×		5,000枚 =	19,250
収容可能人員(5,000人分)増強				
② 【拡充】備蓄物資更新	72,942	→	要求のとおり	
・ 高規格寝袋	7,727円 ×		9,440個 =	72,942
③ 【拡充】備蓄物資配送等	5,712	→	4,994	【査定】経費の精査

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 3	広域連携ネットワークの強化と投資環境の充実	政) 政策企画部
------------	------	-------	------	--------------	------	-----------------------	----------

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
都心ICT まちづくり推進	4,900 (4,900)	13,000 (13,000)	13,000 (13,000)		① 【拡充】チ・カ・ホ災害 時情報発信機能強化	0	1,300	1,300	補正前 4,900 → 補正後 17,900
					② 【拡充】防災情報共有 システムのエリア拡張	0	11,700	11,700	
					③ 防災情報共有システム 保守	2,700	0	0	
					④ データプラットフォーム ・アプリ運営補助	2,200	0	0	
					計	4,900	13,000	13,000	
目的・取組内容									
都心部地下を中心に整備したICT活用環境について、防災 面から機能強化し、災害時の関連情報を即時発信できる体制 を構築するとともに、より精緻な情報をビックデータとして活用 することで、エリアマネジメント活動にも資する取組を推進									

事業内容

<p>① 【拡充】チ・カ・ホ災害時情報発信機能強化 ■ デジタルサイネージ災害時モード設定 災害時、発信コンテンツを即時配信制御</p> <p>1,300 → 要求のとおり</p>	<p>② 【拡充】防災情報共有システムのエリア拡張 ■ チ・カ・ホ防災システムを他エリアに拡張</p> <p>11,700 → 要求のとおり</p>	<p>【H30年9月の大震災】 9/6 滞留、宿泊用開放(宿泊者70名) 9/7 充電スペース開設、延べ72口 大通、札幌駅まで開通(宿泊者250名) 9/8 充電スペース閉鎖(11:00)</p> <p>【H31年2月の地震】 2/21 一時滞在施設指定(23:30) 2/22 デジタルサイネージ保守業者へ依頼、 市HP、広報課ツイッター表示 充電スペース開設(以上0:00まで) 毛布、食料搬入(1:00) 閉鎖(7:00) ※宿泊者21名</p> <p>【震災後の振り返り】 HPや防災アプリ等を活用した市民等への情 報提供体制の充実</p>
<p>【一時滞在施設について(札幌駅・大通駅周辺地区都市再生安全確保計画)】 交通機関の運行情報、復旧見込みの情報を一時滞在者へ定期的に提供(努力義務) 【札幌市都心地域帰宅困難者対策ガイドライン(関連分)】 受入帰宅困難者のため、最大3日間の受入を目安 通信手段の確保(発生～6時間までに)、 情報収集(交通状況、避難所情報など)及び受入者への伝達(～12時間までに)</p>		

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり
------------	------	------------	------	------------------	------	---------------------------

保) 高齢保健福祉部
保) 障がい保健福祉部
子) 子育て支援部

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
社会福祉施設等 における 非常用電源確保対策	0 (0)	228,188 (203,470)	228,000 (203,282)	国庫支出金	①【新規】介護保険施設 に対する補助	0	22,000	22,000	補正前 補正後 0 → 228,000 【特定財源】 国庫補助金 地域生活支援事業費 …②情報機器のみ (補助率:1/2) 国庫交付金 非常用自家発電設備 整備事業費…① (交付率:10/10) 道補助金 地域生活支援事業費 …②情報機器のみ (補助率:1/4)
				23,812	②【新規】在宅の障がい 者(児)等に対する助成	0	146,000	146,000	
				道支出金 906	③【新規】私立保育所等 に対する補助	0	60,188	60,000	
目的・取組内容				合計					
災害による停電時の電源確保のため、社会福祉施設等の非常用電源確保等に対する支援				24,718					
事業内容									
<p>①【新規】介護保険施設に対する補助 22,000 → 要求のとおり ■ 災害発生時における介護保険施設の電源を確保するための非常用自家発電設備の整備補助 ・ 6施設(特別養護老人ホーム 2施設、軽費老人ホーム 4施設) ・ 補助上限額 4,590千円/施設 (補助率 国:1/2 施設:1/2)</p> <p>②【新規】在宅の障がい者(児)等に対する助成 146,000 → 要求のとおり ■ 非常用電源装置 142,375 ・ 呼吸器機能障がい、筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者等の身体障がい者又は難病患者等であって、在宅で人工呼吸器又は酸素濃縮器を使用している者(1,526人:北海道で実施している在宅難病患者等酸素濃縮器使用助成事業の対象者数) ※以下3項目のうち1項目の購入費を助成 インバーター発電機(915人、基準額 120千円)、ポータブル電源(蓄電池)(457人、基準額 62千円)、 カーインバーター(154人、基準額 30千円)</p> <p>■ 情報機器(ラジオ) 3,625 ・ 視覚障がいの程度が2級以上の身体障がい者(児)(125人、基準額 29千円) ※視覚障がい者(児)のみの世帯に属している場合に限る 点字表記のボタンを有し、緊急地震速報受信に伴い自動的に電源が入る</p> <p>③【新規】私立保育所等に対する補助 60,188 → 60,000 【査定】経費の精査 ■ 災害発生時における私立保育所等の電源を確保するための非常用電源の設置等補助 ・ 164施設(非常用電源購入検討施設数)×367千円 (補助率 市:1/2 施設:1/2)</p>									

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 3	災害に備えた地域防災体制づくり
------------	------	------------	------	------------------	------	-----------------

保) 保 健 所

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考																					
			事業費	特定財源																										
保健所等災害対策	7,000 (7,000)	29,047 (▲7,000)	25,000 (▲7,000)	国庫支出金	① 【拡充】WEST19の非常 用自家発電設備	7,000	4,000	4,000	補正前 補正後 7,000 → 32,000 (7,000) (0) ※()内は一般財源																					
				市債	② 【新規】区保健センターの 非常用自家発電設備	0	25,047	21,000																						
目的・取組内容				計	③ 財源振替	0	0	0	【特定財源】 国庫補助金 保健衛生施設等設備 整備費…① (補助率:1/2) 保健福祉債 防災・減災・国土強靱 化緊急対策事業債 …① (充当率:100%) (措置率:50%) 保健福祉債 緊急防災・減災事業 債…①と② (充当率:100%) (措置率:70%)																					
WEST19庁舎内の非常用自家発電設備の稼働時間を72時間 以上確保するための工事の実施設計及び区保健センターの 非常用自家発電設備の実施設計				計		7,000	29,047	25,000																						
事業内容																														
<p>① 【拡充】WEST19の非常用自家発電設備 4,000 → 要求のとおり ■ WEST19の非常用自家発電設備の稼働時間を72時間以上確保するための工事の実施設計</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>整備内容</th> <th>発電機</th> <th>タンク容量</th> <th>稼働時間</th> <th>経費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初想定</td> <td>タンク容量増設</td> <td>ガスタービン (400kVA 240L/h)</td> <td>・1950L(屋上) ・1950L(地下)→3800L</td> <td>16時間→24時間</td> <td>7,000千円</td> <td>消防法対応の経費 約15,000千円</td> </tr> <tr> <td>変更後</td> <td>発電機の交換</td> <td>レシプロエンジン (500kVA 82L/h)</td> <td>・1950L(屋上) ・1950L(地下)</td> <td>16時間→76時間</td> <td>11,000千円 (実施設計)</td> <td>工事費:210,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 想定スケジュール ・ 実施設計 R元.7~R2.3 ・ 工事 R2.4~R3.3</p> <p>② 【新規】区保健センターの非常用自家発電設備 25,047 → 21,000 【査定】経費の精査 ■ 区役所と合築していない4区(北区、東区、南区、西区)の保健センターの非常用自家発電設備の工事の実施設計 ■ 発電能力(想定):80kVA、稼働時間は72時間以上 ■ 想定スケジュール ・ 実施設計 R元.7~R2.3 ・ 工事 R2.4~R3.3 ※工事費想定:4区合計 約310,000千円</p> <p>③ 財源振替 ■ 整備内容変更に伴う市債充当 財源振替額 7,000千円</p>											整備内容	発電機	タンク容量	稼働時間	経費	備考	当初想定	タンク容量増設	ガスタービン (400kVA 240L/h)	・1950L(屋上) ・1950L(地下)→3800L	16時間→24時間	7,000千円	消防法対応の経費 約15,000千円	変更後	発電機の交換	レシプロエンジン (500kVA 82L/h)	・1950L(屋上) ・1950L(地下)	16時間→76時間	11,000千円 (実施設計)	工事費:210,000千円
	整備内容	発電機	タンク容量	稼働時間	経費	備考																								
当初想定	タンク容量増設	ガスタービン (400kVA 240L/h)	・1950L(屋上) ・1950L(地下)→3800L	16時間→24時間	7,000千円	消防法対応の経費 約15,000千円																								
変更後	発電機の交換	レシプロエンジン (500kVA 82L/h)	・1950L(屋上) ・1950L(地下)	16時間→76時間	11,000千円 (実施設計)	工事費:210,000千円																								

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 3	災害に備えた地域防災体制づくり
------------	------	------------	------	------------------	------	-----------------

保) 保 健 所

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
災害医療用 資材等整備	0 (0)	238,000 (238,000)	238,000 (238,000)		①【新規】非常用自家発電設備設置等補助	0	232,000	232,000	補正前 0 → 補正後 238,000
					②【新規】衛星携帯電話整備	0	6,000	6,000	
目的・取組内容									
医療機関における非常用自家発電設備の設置・更新に要する費用の一部補助等									
					計	0	238,000	238,000	

事業内容

- ①【新規】非常用自家発電設備設置等補助 232,000 → 要求のとおり
 ■医療機関の非常用自家発電設備の設置・更新に係る費用を一部補助
 ■補助率 1/3(上限額は下表のとおり)
 ■事業期間は3年間

	件数(施設数)	補助上限額(千円)	合計(千円)	発電能力(想定)
病院	18	10,000	180,000	220kVA(72時間)
有床診療所 ほか透析医 療機関	12	4,000	48,000	100kVA(48時間)
無床診療所	40	100	4,000	1kVA

- ②【新規】衛星携帯電話整備 6,000 → 要求のとおり
 ■衛星携帯電話購入費 4,824千円(268千円×18台)
 ■回線料等 1,176千円

○18施設の内訳
 保健所
 札幌市医師会
 災害時基幹病院
 (16病院)

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり
------------	------	------------	------	----------------	------	--------------------------

保) 保 健 所

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
健康寿命 延伸推進	0 (0)	7,200 (7,200)	3,000 (3,000)		①【新規】アプローチ手法の調査・検討等	0	7,200	3,000	補正前 0 → 補正後 3,000
目的・取組内容									
健康意識の継続と健康行動の継続に効果的なアプローチ手法の調査・検討									
					計	0	7,200	3,000	

事業内容

①【新規】アプローチ手法の調査・検討等 7,200 → 3,000 【査定】経費の精査

【事業概要】

- 対象者 : 30～50歳代の働く世代
- 調査・検討内容 : 30～50歳代の世代をターゲットに持続的に健康行動に取り組むための手法
- 想定スケジュール: R元年度～調査・検討を行い、アプローチ手法を設計
R2年度～中小企業に勤める30～50歳代(1,000人を想定)を対象とした取り組みの展開

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり
------------	------	------------	------	------------------	------	---------------------------

保) 保 健 所

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
乳がん検診	265,340 (262,518)	40,426 (40,426)	33,000 (33,000)		①【新規】乳がん超音波検査	0	37,859	30,157	補正前 補正後 265,340 → 298,340
					②【新規】システム改修等	0	2,567	2,843	
					③ マンモグラフィ検査	265,340	0	0	
目的・取組内容									
乳がん検診に超音波検査を新たに追加									
					計	265,340	40,426	33,000	

事業内容

- ①【新規】乳がん超音波検査 37,859 → 30,157 【査定】経費の精査
 ■受診者数: 現行のがん検診(マンモグラフィ)受診者のうち、超音波検査受診希望者(79%想定) 9,613人
 ■補助単価: 3,050円(非課税世帯 3,850円)

事業概要

- 対象者: 40歳代女性(原則偶数歳)
- ※乳がん検診(マンモグラフィ)受診者のうち、超音波検査を希望する方
- 自己負担額: 800円(非課税世帯は自己負担なし)
- 事業開始: R元年7月～

- ②【新規】システム改修等 2,567 → 2,843 【査定】経費の精査
 ■乳がん超音波検査の追加に伴うシステム改修
 ■主な改修内容(乳がん超音波検査の受診結果、支払結果のデータ管理機能)、工期(約1か月半)

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 2	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進
------------	------	-------	------	-----------------	------	----------------------

経)観光・MICE推進部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
宿泊施設非常用 自家発電設備 整備補助	0 (0)	446,120 (446,120)	425,000 (425,000)		①【新規】非常用自家発 電設備補助	0	425,000	425,000	補正前 0 → 補正後 425,000
目的・取組内容					②【新規】小型発電機補 助	0	21,120	0	
宿泊施設の非常用自家発電設備整備に対する補助									
					計	0	446,120	425,000	

事業内容

- ①【新規】非常用自家発電設備補助 425,000 → 要求のとおり
- 「民間一時滞在施設」の個別協定を締結した市内宿泊施設等に対して、非常用自家発電設備を導入及び改修する際の費用を補助
 - 事業期間は、3年間
 - 施設規模等により補助上限額を設定
 - ア 補助上限額:50,000千円×5件、補助率:1/2
 - イ 補助上限額:25,000千円×5件、補助率:1/2
 - ウ 補助上限額:10,000千円×5件、補助率:1/2

【施設規模のイメージ】
 ア 大規模施設(1,000人以上収容)
 イ 中規模施設(500人～1,000人未満収容)
 ウ 小規模施設(500人未満収容)

- ②【新規】小型発電機補助 21,120 → 0 【査定】事業内容の精査
- 市内宿泊施設に対して、小型発電機を導入する際の費用を補助(単年度の補助)
 - ・ 補助上限額:176千円×120件、補助率:1/2

人材を育み成長を続ける躍動の街

● : 新規事業
○ : 拡充事業

(単位:千円)

ページ 番号	事業名	事業費		所管部
		事業費	一般財源	
26	● 多文化共生推進(総合相談窓口設置分)	30,500	13,750	総)国際部
27	○ 大通・創世交流拠点まちづくり推進	14,000	14,000	政)政策企画部
28	○ 札幌駅交流拠点まちづくり関連	164,000	150,000	
	札幌駅交流拠点まちづくり推進	150,000	150,000	政)政策企画部
	札幌駅改修関係	14,000	0	政)総合交通計画部
29	● 中島公園駅周辺まちづくり関連	13,700	13,700	
	中島公園駅周辺地区まちづくり推進	5,700	5,700	政)政策企画部
	公園の官民連携推進	8,000	8,000	建)みどりの推進部
30	● みらいIT人材育成	10,000	10,000	経)産業振興部
31	○ 医療関連産業集積促進	50,000	50,000	経)産業振興部
32	● xR技術普及促進支援	5,000	5,000	経)産業振興部
33	● 創業支援関連	33,000	33,000	
	創業促進支援	14,000	14,000	経)産業振興部
	スタートアップ創出支援	19,000	19,000	経)産業振興部
34	● 富裕層向けホテル誘致推進	5,000	5,000	経)観光・MICE推進部
35	● キャッシュレス推進	104,000	104,000	経)観光・MICE推進部
36	● アドベンチャーツーリズム推進	5,000	5,000	経)観光・MICE推進部
37	● 定山溪集客交流拠点施設整備	10,000	10,000	経)観光・MICE推進部
58	○ 札幌市ICT活用戦略推進	5,200	5,200	政)政策企画部
58	● 食料産業・6次産業化支援	59,000	0	経)農政部

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 1	世界の活力を取り込む国際戦略の積極展開
------------	------	-------	------	--------------	------	---------------------

総) 国 際 部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
多文化共生推進 (総合相談 窓口設置分)	0 (0)	38,604 (18,756)	30,500 (13,750)	16,750	①【新規】窓口整備費	0	11,209	10,000	補正前 補正後 0 → 30,500 【特定財源】 国庫交付金 外国人受入環境整備 交付金 【整備費】対象…① (交付率:10/10) 【運営費】対象…② (交付率:1/2)
					②【新規】窓口運営費	0	19,696	13,500	
					③【新規】諸経費	0	7,699	7,000	
					計	0	38,604	30,500	
目的・取組内容									
入管法改正などを背景とした在留外国人の増加に伴い、外国人生活者や外国人受入機関に対し、暮らしに関わる情報提供や相談を行う多言語対応可能な総合相談窓口の整備及び運営									

事業内容

【機能強化の詳細】 これまで

これから

総合相談窓口
の機能

【インフォメーション機能】

問い合わせに対して専門機関や
利用可能な制度、手続きを紹介。

加えて

【コーディネート機能】

複雑な相談に対し関係機関との連携
対応体制をコーディネート。(必要に応
じて各機関との繋ぎ役を務める。)

【自立支援機能】

相談者自らが問題の解決に向けた
行動ができるよう助言や提案。

- | | | | | |
|----------------------------------|--------|---|--------|-------------|
| ①【新規】窓口整備費 | 11,209 | → | 10,000 | 【査定】経費の精査 |
| ■ 窓口整備に要する事務局備品や相談カウンターの設置、周知経費等 | | | | |
| ②【新規】窓口運営費 | 19,696 | → | 13,500 | 【査定】事業内容の精査 |
| ■ 窓口運営に要する人件費等 | | | | |
| ③【新規】諸経費 | 7,699 | → | 7,000 | 【査定】経費の精査 |
| ■ 窓口整備に伴う公財)札幌国際プラザ内のレイアウト変更等 | | | | |

戦略 ビジョン	分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 4	活力があふれ世界を引きつける都心
------------	------	------	------	-------------------	------	------------------

政) 政策企画部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
大通・創世交流拠点 まちづくり推進	75,000 (23,905)	14,000 (14,000)	14,000 (14,000)		① 【拡充】大通東1地区 関係等	0	11,954	11,954	補正前 補正後 75,000 → 89,000
					② 【拡充】北1西12地区 の土地利用検討	0	2,046	2,046	
目的・取組内容					③ 大通西2丁目ビル維 持管理	72,000	0	0	
創世交流拠点のまちづくり推進に向けた大通東1街区にお けるにぎわい空間創出の検討及び大通(東1～西4丁目)沿道 地権者等と官民連携によるまちづくりガイドラインの検討					④ 都市文化の創造	3,000	0	0	
					計	75,000	14,000	14,000	

事業内容

- ① 【拡充】大通東1地区関係等 11,954 → 要求のとおり
 ■ 大通東1地区におけるオープンスペースの規模、位置づけ、権利関係の検討整理等
- ② 【拡充】北1西12地区の土地利用検討 2,046 → 要求のとおり



戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 3	広域連携ネットワークの強化と投資環境の充実
------------	------	-------	------	--------------	------	-----------------------

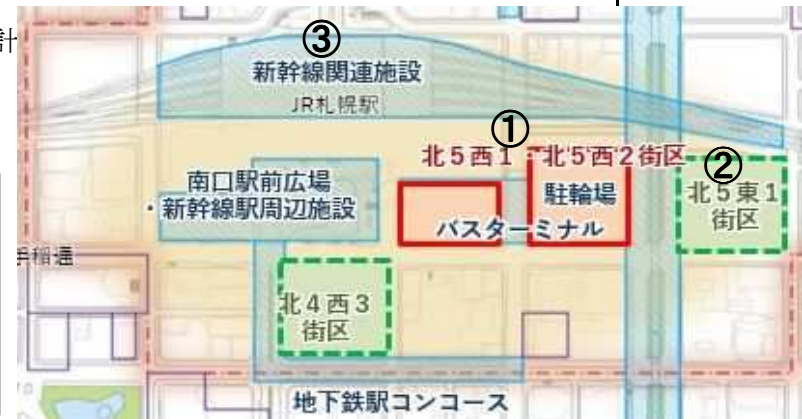
政) 政策企画部
政) 総合交通計画部
(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 諸収入					
札幌駅交流拠点 まちづくり関連	19,000 (17,333)	164,000 (150,000)	164,000 (150,000)	14,000	①【拡充】北5西1・西2 地区の検討 ②【拡充】北5東1街区 の検討支援 ③【新規】札幌駅改修設 計費 ④ 北4西3街区検討支 援等	5,000 0 0 14,000	145,800 4,200 14,000 0	145,800 4,200 14,000 0	補正前 補正後 19,000 → 183,000 【特定財源】 諸収入 札幌駅改修費 ※鉄道運輸機構かJR 北海道のいずれかか ら受託予定
目的・取組内容					計	19,000	164,000	164,000	
札幌駅交流拠点及び周辺街区の事業化に向け、官民協働で 検討を推進等									

事業内容

- ①【拡充】北5西1・西2地区の検討 145,800 → 要求のとおり
 ■ 北5西1・北5西2地区の市街地再開発に向けた準備組織の立ち上げ等
 ・ 準備組織負担金 140,000 → 要求のとおり
 ・ 計画コーディネート
 準備組織設立、民間公募、新幹線駅施設との接続検討
 ・ 5-1街区測量・鑑定評価 5,800 → 要求のとおり
- ②【拡充】北5東1街区の検討支援 4,200 → 要求のとおり
 ■ 北5東1街区事業化に向けた検討の支援
- ③【新規】札幌駅改修設計費 14,000 → 要求のとおり
 ■ 新幹線札幌延伸に伴う在来線11番線ホームの建設に係る支障物の移転工事の調査、設計

(参考) 札幌駅交流拠点まちづくり関連図



整備の流れ



戦略 ビジョン	分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 4	活力があふれ世界を引きつける都心
------------	------	------	------	-------------------	------	------------------

政) 政策企画部
建) みどりの推進部
(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
中島公園駅周辺 まちづくり関連	0 (0)	13,700 (13,700)	13,700 (13,700)		①【新規】(仮称)先導空間の整備方針検討 ②【新規】公園の官民連携推進	0 0	5,700 8,000	5,700 8,000	補正前 0 → 補正後 13,700
目的・取組内容									
新MICE施設の整備を契機とした、中島公園駅周辺地区のまちづくりの検討等の推進									
					計	0	13,700	13,700	

事業内容

- ①【新規】(仮称)先導空間の整備方針検討 5,700 → 要求のとおり
 - 新MICE施設の整備を契機に中島公園駅周辺のまちづくりを検討
R元年度はまちづくり基本構想を策定し、(仮称)先導空間の整備方針検討を実施
- ②【新規】公園の官民連携推進 8,000 → 要求のとおり
 - 観光利用等の多い中島公園等での民間活力導入を推進するため、主要8公園の管理運営方針を作成



<概略スケジュール>

	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6~
中島公園駅 周辺まちづくり		基本構想検討・策定	個別のまちづくり活動やルール作り等				
(仮称) 先導空間		整備方針検討	設計等		整備等		
公園の官民連携 推進(中島)	サウンディング型 市場調査	管理運営 方針の作成	事業者ヒアリング、事業内容検討、 国・関係者等との調整、先行事例の検証等		公募条件検討、 選定委員会立上げ等	事業提案公募	工事
参考 MICE施設	基本設計・実施設計 再開発手続き等				建設工事		R7年度内 供用開始予定

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 2	創造性を生かしたイノベーションの誘発
------------	------	-------	------	--------------	------	--------------------

経) 産業振興部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
みらいIT人材育成	0	15,000	10,000		①【新規】高校生への支援	0	6,000	5,000	補正前 補正後 0 → 10,000
	(0)	(15,000)	(10,000)		②【新規】各種イベント関係	0	9,000	5,000	
目的・取組内容									
若年層に自発的なIT学習を促し、将来の進路としてIT産業を意識させるためのイベント等の実施									
					計	0	15,000	10,000	
事業内容									
<p>①【新規】高校生への支援 6,000 → 5,000 【査定】事業内容の精査</p> <ul style="list-style-type: none"> IT部へのメンター派遣や発表会実施など、高校IT部への支援 5校程度、200人規模の会場を想定 発表会は、民間企業とも協力して全国の高校生を集めたコンテストとする ゲーム・アプリ開発等をテーマとした、高校生向けITセミナー 年4回程度を想定 <p>②【新規】各種イベント関係 9,000 → 5,000 【査定】事業内容の精査</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学生及びその保護者を対象とした、大規模イベント 市内企業と連携したITに特化した就業体験イベント 									

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 4	超高齢社会に対応した健康・福祉産業の創造	経) 産 業 振 興 部
------------	------	-------	------	-----------------	------	----------------------	---------------

(単位:千円)

事 業 名	元年度 予算現額 (一般財源)	補 正 要求額 (一般財源)	査 定 額		事 業 費 内 訳	予算現額	要 求	査 定	備 考
			事 業 費	特定財源					
医療関連産業 集 積 促 進	37,000 (18,500)	110,000 (110,000)	50,000 (50,000)		① 【新規】産学官医療連 携創出補助等	0	17,000	11,000	補正前 37,000 → 補正後 87,000
					② 【新規】Sapporo BI Lab関係	0	13,000	7,000	
					③ 【新規】バイオベン チャー起業促進関係	0	32,000	10,000	
					④ 【新規】再生医療研究 産業応用補助等	0	48,000	22,000	
					⑤ フォーラム開催等	6,000	0	0	
					⑥ 先端プロジェクト関係	31,000	0	0	
					計	37,000	110,000	50,000	
目的・取組内容									
医療分野における市内大学等の先進的取組を活かした企業 への補助、医療関連産業の集積に向けた情報発信・人材誘 致等の実施									
事 業 内 容									
<p>① 【新規】産学官医療連携創出補助等 17,000 → 11,000 【査定】経費の精査 ■医療機関等での導入、健康・医療サービス事業での展開を見据えた、共同研究に対する補助等 ・ 補助上限:1,000千円×1510件、補助率:10/10(市外本社:1/2)</p> <p>② 【新規】Sapporo BI Lab関係 13,000 → 7,000 【査定】経費の精査 ■IT企業・バイオ企業・研究者等を構成員とし、ビジネスマッチングのプラットフォームとして活用 R3年度までに、3件の事業を創出し、R4年度には会費収入での自走化を目指す</p> <p>③ 【新規】バイオベンチャー起業促進関係 32,000 → 10,000 【査定】経費の精査 ・ 経営人材確保のため、どのような手法が有効か検討するための調査 ・ バイオベンチャーが成長するため、資金調達環境の調査 ・ バイオベンチャー起業促進を議論する専門家集団を組成し、各種調査のアドバイスを実施</p> <p>④ 【新規】再生医療研究産業応用補助等 48,000 → 22,000 【査定】経費の精査 ・ 産学連携で取り組む再生医療研究への補助 40,000 → 20,000 補助上限額:10,000千円×42件、補助率10/10 2/3(市内本社)・1/2(市外本社) ・ 広報等 8,000 → 2,000</p>									

※BI=バイオインフォマティクス
 バイオインフォマティクスとは、ゲノムなどの
 生物データを情報科学や統計学の手法に
 よって解析する学問及び技術のこと。

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 1	将来を担う創造性豊かな人材の育成・活用
------------	------	-------	------	-------------	------	---------------------

経) 産 業 振 興 部

(単位:千円)

事 業 名	元 年 度 予算現額 (一般財源)	補 正 要 求 額 (一般財源)	査 定 額		事 業 費 内 訳	予算現額	要 求	査 定	備 考
			事 業 費	特 定 財 源					
x R 技 術 普 及 促 進 支 援	0 (0)	5,000 (5,000)	5,000 (5,000)		①【新規】普及促進イベント等	0	5,000	5,000	補正前 0 → 補正後 5,000
目的・取組内容									
xR分野で事業展開を目指す企業や技術者の増加を推進するための、xR技術の普及啓発イベント等の開催									
					計	0	5,000	5,000	

事 業 内 容

- ①【新規】普及促進イベント等 5,000 → 要求のとおり
- 建設や医療分野など、他産業向けのセミナーや体験会を実施
 - xRをテーマにした大規模イベントを開催
- ※さっぽろ産業振興財団への補助を想定

※xRとは
⇒「AR」、「VR」、「MR」などの総称

- ・AR(拡張現実)
現実世界に対して、各種情報やキャラクターなどを表示できる技術
- ・VR(仮想現実)
仮想的な世界を提供する技術
- ・MR(複合現実)
現実世界にCGの仮想世界を融合させ、さらに操作等もできる技術

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 2	創造性を生かしたイノベーションの誘発
------------	------	-------	------	--------------	------	--------------------

経) 産 業 振 興 部

(単位:千円)

事 業 名	元 年 度 予 算 現 額 (一般財源)	補 正 要 求 額 (一般財源)	査 定 額		事 業 費 内 訳	予 算 現 額	要 求	査 定	備 考
			事 業 費	特 定 財 源					
創 業 支 援 関 連	23,000 (22,775)	49,000 (49,000)	33,000 (33,000)		① 【新規】事業承継マッ チング	0	14,000	14,000	補正前 補正後 23,000 → 56,000
					② 【新規】スタートアップ 創出支援	0	35,000	19,000	
					③ 女性起業家交流会、 起業家支援等	12,410	0	0	
					④ セミナー関係	10,590	0	0	
					計	23,000	49,000	33,000	
目的・取組内容									
後継者不足により廃業を検討している中小企業者と起業志望者とのマッチングを実施するほか、創業の気運を高めるためのプロモーションやイベントを実施									

事 業 内 容

- ① 【新規】事業承継マッチング 14,000 → 要求のとおり
 ■ 中小企業診断士の訪問支援などにより、後継者不在の廃業予定者と起業志望者をマッチング
 ・ 電話調査、中小企業診断士による訪問支援 11,860
 ・ 事業承継マッチングHP制作など、広報関係 2,140
- ② 【新規】スタートアップ創出支援 35,000 → 19,000 【査定】事業内容の精査
 ・ 高校生や大学生向け起業プログラムやイベント等の実施 20,400 → 8,600
 ・ スタートアップ相談窓口及び運営経費等 14,600 → 10,400
 スタートアップに特化した相談を受けるため、相談窓口を月2回月1回程度実施
 (窓口には弁護士、弁理士、行政書士、中小企業診断士の4名程度を配置想定)

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 2	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進
------------	------	-------	------	-----------------	------	----------------------

経)観光・MICE推進部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
富裕層向けホテル 誘致推進	0 (0)	5,000 (5,000)	5,000 (5,000)		①【新規】調査業務	0	5,000	5,000	補正前 0 → 補正後 5,000
目的・取組内容									
外資系ホテルを中心とした富裕層向けのホテルを誘致するための、ニーズの把握や制度設計に必要な調査									
					計	0	5,000	5,000	

事業内容

- ①【新規】調査業務 5,000 → 要求のとおり
- ・インセンティブ制度や誘致方法等の先進地調査
 - ・外資系ホテルへのヒアリング調査等
 - ・ターゲットとなるホテルの規模や意欲調査

《想定スケジュール》

R元年度	R2年度	R3年度～
・基礎調査 ・立地条件検討	・誘致制度検討 ・アプローチ先、 立地場所選定	・誘致活動

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 2	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進
------------	------	-------	------	-----------------	------	----------------------

経) 観光・MICE推進部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
キャッシュレス推進	0 (0)	104,000 (104,000)	104,000 (104,000)		①【新規】補助金	0	104,000	104,000	補正前 0 → 補正後 104,000
目的・取組内容									
外国人観光客の受入環境向上等に向けた、キャッシュレス決済の環境整備に対する補助									
					計	0	104,000	104,000	

事業内容

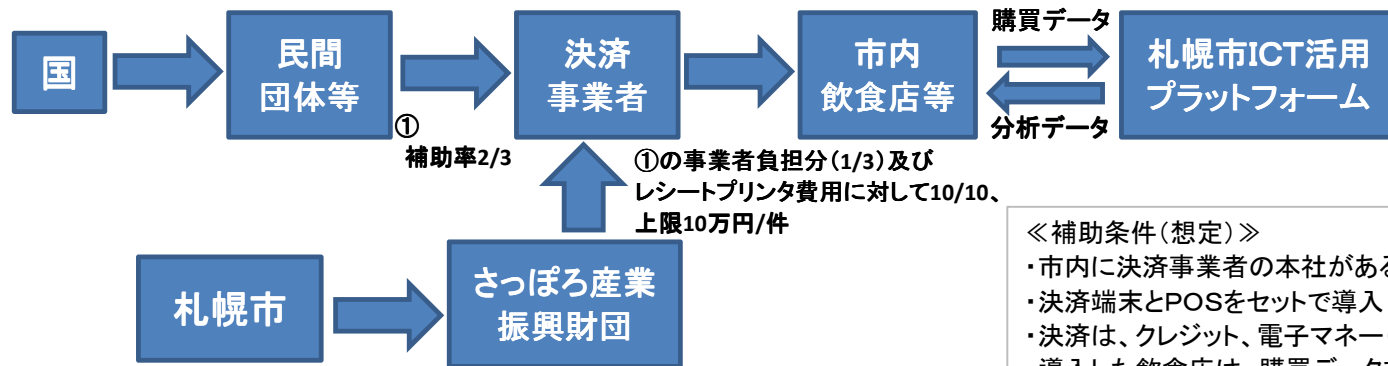
①【新規】補助金

104,000 → 要求のとおり

■ さっぽろ産業振興財団への補助

- ・ R元年10月より、国の事業として実施される決済端末導入補助(補助率:2/3)を受ける決済事業者のうち、POS(※)等も併せて飲食店等に提供する決済事業者に対して、その導入費用を補助
- ・ 国の事業の決済事業者負担分1/3及びレシートプリンタ費用に対して、10/10補助、補助上限額10万円/件
- ・ 今年度は1,000件分の補助等

※POSとは、ネットワークを利用して販売時点での売上情報を収集し、情報を分析して経営活動に役立てるシステムのこと。



《補助条件(想定)》

- ・ 市内に決済事業者の本社がある
- ・ 決済端末とPOSをセットで導入
- ・ 決済は、クレジット、電子マネー(SAPICAも対応可)、QRコードに対応
- ・ 導入した飲食店は、購買データを札幌市ICT活用プラットフォームに無償提供

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 2	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進
------------	------	-------	------	-----------------	------	----------------------

経) 観光・MICE推進部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
アドベンチャー ツーリズム推進	0 (0)	5,000 (5,000)	5,000 (5,000)		①【新規】誘致経費等	0	5,000	5,000	補正前 0 → 補正後 5,000
目的・取組内容									
アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット(ATWS)を札幌に 誘致するための各種調査等									
					計	0	5,000	5,000	
事業内容									
<p>①【新規】誘致経費等 5,000 → 要求のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 誘致経費 2,750 → 要求のとおり ・ 現地視察 2,250 → 要求のとおり 今年度のATWSは、スウェーデンのエーテボリで実施(9/16-9/19) 市内企業のビジネスマッチングの拡大に向けて、現地の視察を実施 <p>《今後の想定スケジュール》 ※R3年の誘致を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6/1 ATTAへの提案依頼書回答期限 ・ 年内 最終候補地選出 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>【開催国推移】 H29年 サルタ/アルゼンチン H30年 トスカーナ/イタリア R1年 エーテボリ/スウェーデン R2年 未公表</p> </div>									
<p>※ATWSとは アドベンチャー・トラベル・トレード・アソシエーション(ATTA)が主催し、年1回開催される、アドベンチャー・トラベル推進のための国際会議・商談会</p> <p>※アドベンチャー・ツーリズムとは 「アクティビティ」「自然」「異文化体験」の3要素の内、2つ以上で構成される旅行</p> <p>■参加者 50~60か国の約800名 (旅行会社、メディア、各国観光局等)</p>									

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 2	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進
------------	------	-------	------	-----------------	------	----------------------

経) 観光・MICE推進部

(単位:千円)

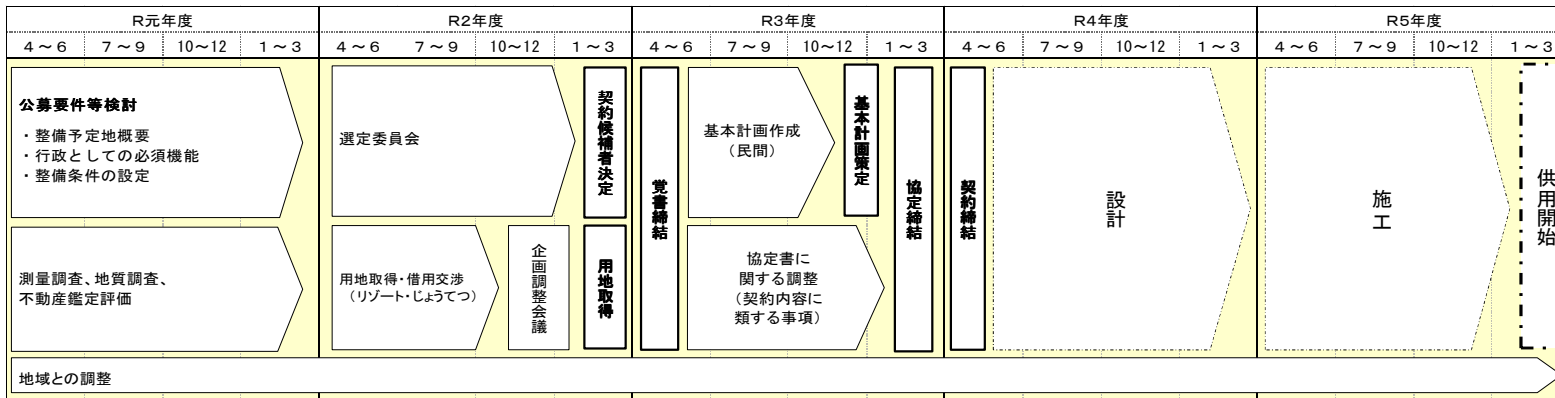
事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
定山溪集客交流拠点 施設整備	0 (0)	26,200 (26,200)	10,000 (10,000)		①【新規】発注支援業務	0	14,410	0	補正前 0 → 補正後 10,000
					②【新規】地質調査等	0	11,790	10,000	
目的・取組内容									
定山溪集客交流拠点施設整備に向けた、整備予定地の調査等									
					計	0	26,200	10,000	

事業内容

- ①【新規】発注支援業務 14,410 → 0 【査定】事業内容の精査
- ②【新規】地質調査等 11,790 → 10,000 【査定】経費の精査
- ・地質調査 7,479 → 6,110
 - ・測量調査 3,542 → 3,121
 - ・不動産鑑定 769 → 要求のとおり
- 《想定スケジュール》

【予定地概要】

- 敷地面積 10,763.48㎡
- 土地所有
 - ・札幌市 5,181.19㎡
 - ・株式会社札幌リゾート開発公社 5,241.04㎡
 - ・株式会社じょうてつ 341.25㎡
- 現状
 - 日帰り駐車場 40台程度
 - テニスコート



女性・子育て

女性がさらに輝き活躍する街

※網掛けの事業は、P58以降一覧で掲載

● : 新規事業
○ : 拡充事業

(単位:千円)

ページ 番号	事業名	事業費	一般財源	所管部
40	○ 医療助成事務	15,000	15,000	保) 保険医療部
41	● 感染症予防	35,000	35,000	保) 保健所
42	● 保育人材確保緊急対策	292,000	240,700	子) 子育て支援部
58	○ 子育て援助活動支援	12,000	12,000	子) 子育て支援部
58	実費徴収に係る補足給付	41,000	13,666	子) 子育て支援部

子ども・教育

すべての子どもたちが健やかに育つ街

43	● ウィンタースポーツ普及振興	19,000	19,000	ス) スポーツ部
44	○ さっぽろっ子ウィンタースポーツ料金助成	11,000	11,000	ス) スポーツ部
45	● チンパンジー輸送	14,000	14,000	環) 円山動物園
46	● 公立夜間中学関係	3,000	3,000	教) 学校教育部
59	● 家計改善支援	2,400	800	保) 総務部
59	○ 子どもの貧困対策推進	6,000	6,000	子) 子ども育成部
59	学校給食施設整備	245,000	55,081	教) 生涯学習部
59	○ 特別支援教育(医療的ケア)	2,500	1,667	教) 学校教育部
59	○ 相談支援パートナー事業	5,000	5,000	教) 学校教育部

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり
------------	------	------------	------	----------------	------	--------------------------

保) 保 険 医 療 部

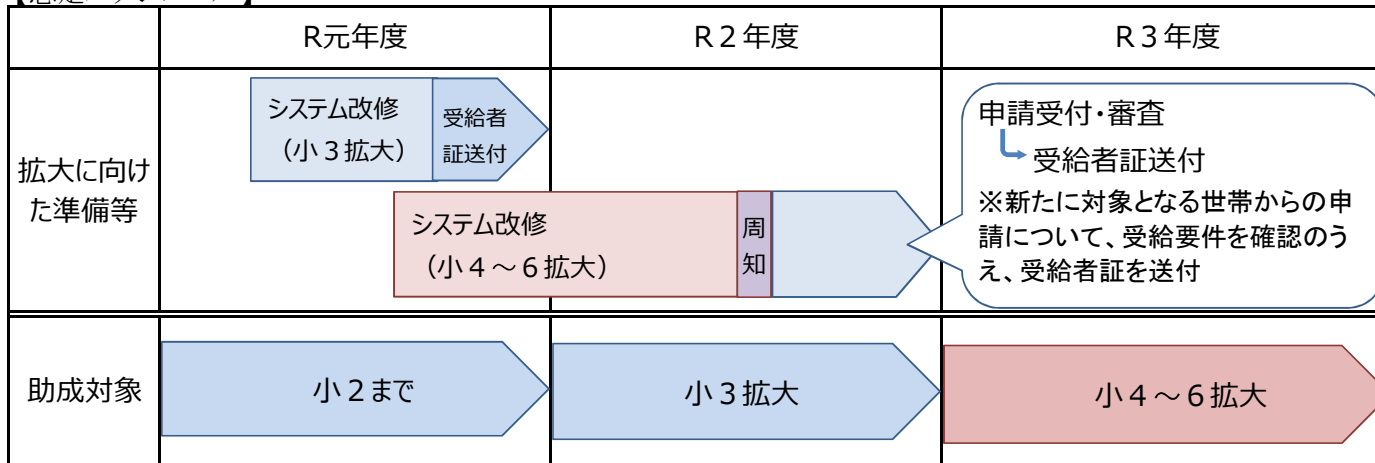
(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
医療助成事務	326,624 (196,275)	15,236 (15,236)	15,000		① 【拡充】システム改修等	51,181	15,236	15,000	補正前 補正後 326,624 → 341,624 【債務負担行為】 医療助成システム改修 限度額:35,000 期間:R2年度
			(15,000)		② その他事務費	275,443	0	0	
目的・取組内容									
子ども医療費助成の対象年齢拡大に伴うシステム改修費等									
					計	326,624	15,236	15,000	

事業内容

① 【拡充】システム改修等 15,236 → 15,000 【査定】経費の精査
 ■ 子ども医療費助成の対象を小学6年生まで拡大するためのシステム改修等

【想定スケジュール】



<参考>
 子ども医療助成費
 ・現行 :約35億円
 ・小3拡大:約38億円
 ・小6拡大:約47億円

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 1	互いに支え合う地域福祉が息づく街	施策 2	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり
------------	------	------------	------	------------------	------	---------------------------

保) 保 健 所

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
感染症予防	4,418,263 (4,066,519)	35,000 (35,000)	35,000 (35,000)		① 【新規】ワクチン接種委託料等	0	35,000	35,000	補正前 4,418,263 → 補正後 4,453,263
					② その他予防接種等	4,418,263	0	0	
目的・取組内容									
おたふく風邪ワクチンの接種費用の一部助成									
					計	4,418,263	35,000	35,000	

事業内容

- ① 【新規】ワクチン接種委託料等 35,000 → 要求のとおり
 ■ おたふく風邪ワクチンの接種費用助成等

	対象者数	接種率	本年度実施期間	委託単価(円)	合計(千円)
1歳	13,573人	85.3%	8か月	3,000	23,156
2歳	13,816人	36.3%			10,030
備考	0~1歳の人口 (H30.4.1時点)	名古屋市の初年度 接種率を用いた ※2歳児については、 既接種率(49%)を除く	R元.8~R2.3の8 か月分(8/12か月)	診療報酬額7,320 円-自己負担額 4,320円	

- 対象者:1~2歳
 ○回数:1回(過去に接種した者は対象外)
 ○自己負担額はおよそ4,320円(本市の委託単価は3,000円)

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 2	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり
------------	------	------------	------	----------------	------	--------------------------

子)子育て支援部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
保育人材確保 緊急対策	0 (0)	292,000 (240,700)	292,000 (240,700)	国庫支出金 51,300	①【新規】保育支援者配置補助	0	102,600	102,600	補正前 0 → 補正後 292,000
					②【新規】保育人材確保に向けた一時金給付	0	131,000	131,000	
目的・取組内容					③【新規】潜在保育士短時間就労支援補助	0	52,800	52,800	【特定財源】 国庫補助金 保育対策総合支援事業費…① (補助率:1/2)
保育士確保・就労継続支援に向けた各種補助等					④【新規】保育人材イメージアップ	0	5,600	5,600	
					計	0	292,000	292,000	

事業内容

- ①【新規】保育支援者配置補助 102,600 → 要求のとおり
 - 保育支援者の配置に要する費用の一部補助(90千円/月×6ヵ月×190施設)
- ②【新規】保育人材確保に向けた一時金給付 131,000 → 要求のとおり
 - 一定期間勤続した保育士に一時金給付(勤続3年:100千円×580人、勤続6年:100千円×430人、勤続9年:100千円×300人)
- ③【新規】潜在保育士短時間就労支援補助 52,800 → 要求のとおり
 - パートタイム保育士の配置に要する費用の一部補助(20千円/月×6ヵ月×440人)
- ④【新規】保育人材イメージアップ 5,600 → 要求のとおり
 - 中高生やその保護者を対象としたイメージアップに関する施策・実施方法等に関する企画立案
 - 各学校への出前講座、親子が参加できる体験型イベントの実施等

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 3	地域の課題を地域の力で解決する街	施策 3	雪と共存した暮らしの推進
------------	------	------------	------	------------------	------	--------------

ス) スポーツ部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
ウインタースポーツ 普及振興	0 (0)	30,000 (30,000)	19,000 (19,000)		①【新規】ウインタースポーツの普及・振興	0	16,500	11,270	補正前 0 → 補正後 19,000
目的・取組内容					②【新規】観戦環境の充実	0	8,500	5,730	
ウインタースポーツの観戦文化を醸成することで競技人口を増加させ、普及振興を図る取組の実施					③【新規】大倉山ジャンプ競技場観客席検討	0	5,000	2,000	
					計	0	30,000	19,000	
事業内容									
<p>①【新規】ウインタースポーツの普及・振興 16,500 → 11,270 【査定】経費の精査 ■サマージャンプ(8月上旬)及びジャンプワールドカップ(女子1月上旬、男子1月下旬)の開催時に、以下の取組を実施し、競技人口の増加を図るとともに観戦文化を根付かせる ・ウインタースポーツ体験イベントの実施 ・LEDパネルのリース ・会場への無料シャトルバスの運行 等</p> <p>②【新規】観戦環境の充実 8,500 → 5,730 【査定】経費の精査 ■サマージャンプ及びジャンプワールドカップを開催する際に、観客の観戦環境の充実(ひな壇や飲食販売、休憩スペースの設置など)を図ることにより、市民が何度もウインタースポーツに触れたい気持を醸成</p> <p>③【新規】大倉山ジャンプ競技場観客席検討 5,000 → 2,000 【査定】経費の精査 ■大倉山ジャンプ競技場の観戦環境向上を図るため、観客席の整備について検討</p>									

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 3	地域の課題を地域の力で解決する街	施策 3	雪と共存した暮らしの推進
------------	------	------------	------	------------------	------	--------------

ス) スポーツ部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
さっぽろっ子 ウインタースポーツ 料金助成	7,000 (7,000)	11,000 (11,000)	11,000 (11,000)		① 【拡充】スキー場リフト 料金助成	3,750	11,000	11,000	補正前 7,000 → 補正後 18,000
					② スケート場スケート靴 料金助成	2,350	0	0	
					③ PRチラシ作成	900	0	0	
					計	7,000	11,000	11,000	
目的・取組内容									
ウインタースポーツ実施率向上を目的としたスキー場のリフト 料金の助成の拡充									

事業内容

- ① 【拡充】スキー場リフト料金助成 11,000 → 要求のとおり
 ■ 市内小学3年生(対象約15,000人)に対する市内スキー場リフト料金助成について、小学4～6年生(約45,000人)分を拡充
 12月～翌3月 11,250人(45,000人×利用見込25%)×1,000円 11,000

(参考)利用者数・利用率実績

- ①スキー(対象:小学3年生)
 H28実績 1,630人 10.8%
 H29実績 2,994人 20.0%
 H30実績 3,163人 21.1%
- ②スケート(対象:～H29小学3年生、H30～全小学生)
 H28実績 407枚 2.7%
 H29実績 850枚 5.6%
 H30実績 5,256枚 5.8%
 ※夏季(H30から開始) 605枚

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 2	魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進
------------	------	-------	------	-----------------	------	----------------------

環) 円 山 動 物 園

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
チンパンジー輸送	0 (0)	15,997 (15,997)	14,000 (14,000)		①【新規】輸送時の飼育 管理業務等	0	15,997	14,000	補正前 0 → 補正後 14,000
目的・取組内容									
台北動物園からのチンパンジー輸送等に係る経費									
					計	0	15,997	14,000	

事業内容

- ①【新規】輸送時の飼育管理業務等 15,997 → 14,000 【査定】経費の精査
 ■チンパンジーの台北動物園(台湾)からの輸送費や検疫期間中の飼育管理費用等

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 1	地域で共生する環境づくり
------------	------	------------	------	----------------	------	--------------

教) 学 校 教 育 部

(単位:千円)

事 業 名	元 年 度 予 算 現 額 (一般財源)	補 正 要 求 額 (一般財源)	査 定 額		事 業 費 内 訳	予 算 現 額	要 求	査 定	備 考
			事 業 費	特 定 財 源					
公立夜間中学関係	0 (0)	4,300 (4,300)	3,000 (3,000)		①【新規】基礎調査	0	4,300	3,000	補正前 0 → 補正後 3,000
目的・取組内容									
公立夜間中学の設置に向けた調査、検討									
					計	0	4,300	3,000	

事 業 内 容

①【新規】基礎調査 4,300 → 3,000 【査定】事業内容の精査
 ■ 基本計画策定に向けた他都市の状況調査及び対象者のニーズ調査、外部委員による意見聴取等

【スケジュール】

R元年度 基本計画策定に向けた基礎調査、外部委員会の設置
 R2年度 基本計画の策定

街づくり、環境、
スポーツ・文化

魅力と活力にあふれる成熟した街

※網掛けの事業は、P59以降一覧で掲載

● : 新規事業
○ : 拡充事業 (単位:千円)

ページ 番号	事業名	事業費		所管部
			一般財源	
48	○ 都心エネルギープラン推進	6,500	6,500	政) 政策企画部
49	● 厚別中央市民交流広場再整備	48,000	42,000	市) 地域振興部
50	● 篠路出張所機能強化	5,900	5,900	市) 地域振興部
51	○ スポーツ施設リフレッシュ	85,000	85,000	ス) スポーツ部
52	● スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム開催支援	35,000	10,000	ス) スポーツ部
53	○ スポーツ事業助成	10,000	10,000	ス) スポーツ部
54	● 市民とつくる冬季オリンピック・パラリンピック開催概要計画策定	10,000	10,000	ス) 招致推進部
55	● 都心部クロスカントリースキー大会実証実験	13,000	13,000	ス) 招致推進部
56	● スノーリゾート基礎調査	8,000	8,000	経) 観光・MICE推進部
59	路面電車活用推進	228,000	16,750	政) 総合交通計画部
59	○ 博物館活動センター事業	7,000	7,000	市) 文化部
59	○ 施設計画調査	4,900	4,900	ス) 招致推進部
59	● 里山活性化推進	3,500	3,500	経) 農政部
60	豊平清掃事務所解体	7,300	7,300	環) 環境事業部
60	● ZEH・ZEB普及促進	2,000	2,000	環) 環境都市推進部
60	安全・安心な公園再整備(補助)	188,000	10,000	建) みどりの推進部

行財政改革

行政サービスを高度化し不断の改革に挑戦する街

57	● 業務の見直し関連	21,000	21,000	
	モバイルワーク実証実験	13,000	13,000	総) 行政部
	業務改革推進	8,000	8,000	総) 行政部

戦略 ビジョン	分野 3	低炭素社会・エネルギー転換	目標 8	エネルギー効率の高い持続可能な街	施策 2	自立分散型エネルギーネットワークの展開
------------	------	---------------	------	------------------	------	---------------------

政) 政策企画部

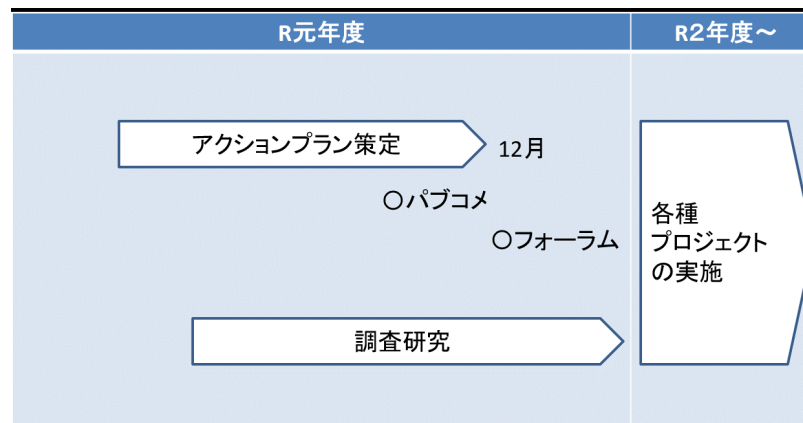
(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
都心エネルギー プラン推進	4,400	6,500	6,500		①【拡充】検討会議開催等	400	3,000	3,000	補正前 4,400 → 補正後 10,900
	(4,400)	(6,500)	(6,500)		②【拡充】調査研究費	0	3,500	3,500	
					③ 都心エネルギープラン推進	4,000	0	0	
					計	4,400	6,500	6,500	
目的・取組内容									
低炭素で持続的に発展する世界のモデルとなるスマートシティづくりを推進するため、都心エネルギーマスタープランのアクションプランを策定するとともに、その内容について普及啓発を推進									

事業内容

- ①【拡充】検討会議開催等
■ 検討会議(2回、専門部会)、フォーラム等 3,000 → 要求のとおり
- ②【拡充】調査研究費
■ 地域新電力事業及び熱供給事業に関する調査研究 3,500 → 要求のとおり

○ 想定スケジュール



戦略 ビジョン	分野 4	都市空間	目標 9	世界都市として魅力と活力あふれる街	施策 5	多様な交流を支える交流拠点_1_地域交流拠点
------------	------	------	------	-------------------	------	------------------------

市) 地域振興部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
厚別中央 市民交流広場再整備	0 (0)	55,000 (49,000)	48,000 (42,000)	6,000 市債	①【新規】厚別中央市民 交流広場再整備	0	55,000	48,000	補正前 補正後 0 → 48,000 【特定財源】 総務債 一般単独事業債 (充当率:75%) (措置なし)
目的・取組内容									
市民活動の拠点である厚別中央市民交流広場における、施設の老朽化対策及び利用促進・にぎわいの創出をめざした再整備									
					計	0	55,000	48,000	

事業内容

①【新規】厚別中央市民交流広場再整備	55,000	→	48,000	【査定】経費の精査
・屋外ステージ改修設計	9,000	→	8,653	
・パーゴラ修繕	43,000	→	37,631	
・地下鉄出口改修設計	3,000	→	1,716	

<参考:パーゴラ>



【総事業費】

事業期間	事業費
R元~R2	168百万円

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 3	地域の課題を地域の力で解決する街	施策 1	地域活動を活発化する環境づくり
------------	------	------------	------	------------------	------	-----------------

市) 地域振興部

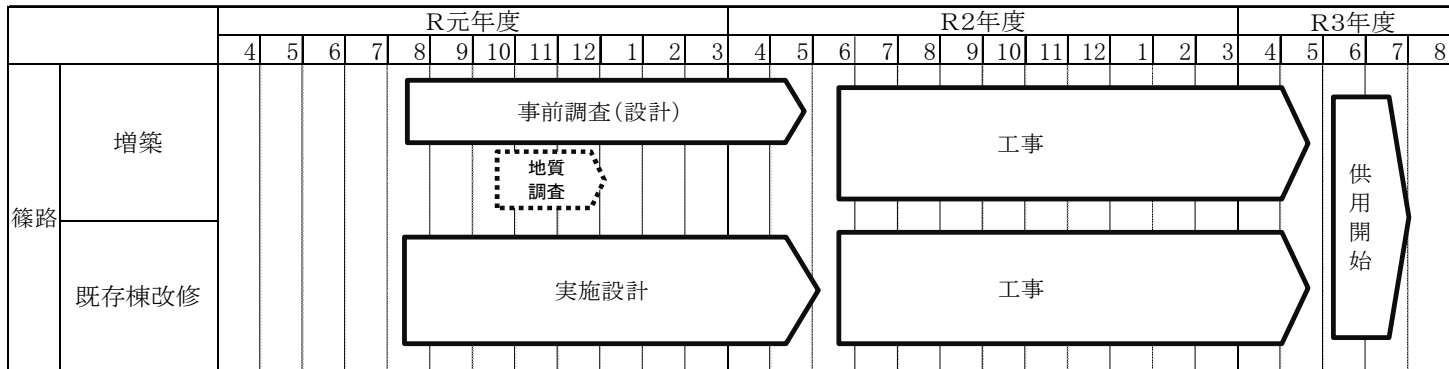
(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
篠路出張所機能強化	0 (0)	5,900 (5,900)	5,900 (5,900)		①【新規】篠路出張所機能強化に係る調査	0	5,900	5,900	補正前 補正後 0 → 5,900 【債務負担行為】 篠路出張所機能強化 限度額:7,000 期間:R2年度
目的・取組内容									
北区北部地域における区民の利便性向上を図るための篠路出張所の機能強化に係る調査									
					計	0	5,900	5,900	

事業内容

- ①【新規】篠路出張所機能強化に係る調査 5,900 → 要求のとおり
 ■業務拡充が可能な庁舎を整備するための地質調査等

【スケジュール】



【総事業費】

事業期間	事業費
R元~R3	155百万円

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 3	地域の課題を地域の力で解決する街	施策 3	雪と共存した暮らしの推進	ス) スポーツ部
------------	------	------------	------	------------------	------	--------------	-----------

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
スポーツ施設 リフレッシュ	207,000 (51,000)	95,000 (95,000)	85,000 (85,000)		①【新規】大倉山ウインド&ゲートファクターシステム整備	0	49,548	43,774	補正前 補正後 207,000 → 292,000
目的・取組内容					②【新規】宮の森ウインド&ゲートファクターシステム整備	0	35,336	31,218	
ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点として指定を受けた大倉山・宮の森ジャンプ場にウインドファクターシステム等の機器を整備し、世界で活躍できる選手の育成及び国際競技力の向上					③ 飛距離判定システム更新	0	10,116	10,008	
					④ 施設改修等	85,000	0	0	
					⑤ 国際大会関係	122,000	0	0	
					計	207,000	95,000	85,000	

事業内容

- | | | | | |
|-----------------------------|--------|---|--------|-----------|
| ①【新規】大倉山ウインド&ゲートファクターシステム整備 | 49,548 | → | 43,774 | 【査定】経費の精査 |
| ②【新規】宮の森ウインド&ゲートファクターシステム整備 | 35,336 | → | 31,218 | 【査定】経費の精査 |
| ③ 飛距離判定システム更新 | 10,116 | → | 10,008 | 【査定】経費の精査 |

【整備するシステムの概要】

①ウインドファクターシステム

選手が飛び出してから着地するまで、ランディングバーン横の7か所に設置された風向・風速計で、選手が飛んでいる間の風の影響の平均値を瞬時に算出して得点に反映させるシステム。

②ゲートファクターシステム

従前、天候などの競技中の状況変化によりスタートゲートを変更した場合、変更前の全ての選手の成績が無効となり、やり直しをしなければならなかったが、選手の安全と公平性を確保するため、その回の途中でも、スタートゲートの要素を得点に反映させることにより、ゲート位置の変更を可能とするシステム。

③飛距離判定システム

採点項目である飛距離を判定するため、4台のビデオカメラでジャンプ台のランディングバーン全域を撮影し、選手の着地点をパソコンの画面上で操作者が指定することで、飛距離点を判定する装置。

戦略 ビジョン	分野 1	暮らし・コミュニティ	目標 2	誰もが生涯現役で活躍できる街	施策 1	地域で共生する環境づくり
------------	------	------------	------	----------------	------	--------------

ス) スポーツ部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
スペシャルオリンピックス 日本冬季ナショナル ゲーム開催支援	0 (0)	35,000 (10,000)	35,000 (10,000)	25,000	①【新規】大会運営費補助	0	25,000	25,000	補正前 補正後 0 → 35,000 【特定財源】 寄附金 スポーツ費
					②【新規】大会PR	0	5,000	5,000	
					③【新規】大型バス貸し切り	0	5,000	5,000	
					計	0	35,000	35,000	
目的・取組内容									
R2年2月に開催されるスペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲームの開催支援									

事業内容

- ①【新規】大会運営費補助 25,000 → 要求のとおり
 ■ 前回大会(新潟市開催)実績
- ②【新規】大会PR 5,000 → 要求のとおり
 ■ ポスター作成及びチ・カ・ホ、地下鉄への掲出
- ③【新規】大型バス貸し切り 5,000 → 要求のとおり
 ■ 市内の特別支援学校の生徒が大会を見学するためのバス運行

【前回冬季大会(新潟市)の収支構造】

(収入)	金額	備考
寄付金収入	42,004	企業からのスポンサー料等
補助金収入	52,546	
ふるさと寄附金	25,113	今回の①
新潟市補助	10,000	今回の②③相当
その他補助金	17,433	
その他負担金等	25,780	参加選手負担金等
合計	120,330	

(支出)	金額	備考
大会関係費	108,370	
事務局費	5,717	人件費等
雑費	4	
予備費	6,239	雪搬入関係
合計	120,330	

【大会概要】

日程 R2年2月21日～23日の3日間
 開催地 札幌市、江別市、岩見沢市
 参加者数 10,250名
 競技 7競技(アルペンスキー、スノーボード等)
 主催 (公財)スペシャルオリンピックス日本
 参加者 知的障がいのある方

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 4	シティプロモート戦略の積極展開
------------	------	-------	------	--------------	------	-----------------

ス) スポーツ部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
スポーツ事業助成	38,674	12,000	10,000		①【新規】シティプロモートの実施	0	12,000	10,000	補正前 補正後 38,674 → 48,674
	(38,674)	(12,000)	(10,000)		② その他	38,674	0	0	
目的・取組内容									
B.LEAGUE ALL-STAR GAME 2020 in HOKKAIDOの開催を契機としたシティプロモートの実施									
					計	38,674	12,000	10,000	

事業内容

- ①【新規】シティプロモートの実施 12,000 → 10,000 【査定】事業内容の精査
- ・シティドレッシング(掲出物制作、サイネージを活用したPR)
 - ・市民交流ブース設置(ファンゾーン等)

【大会概要】

日程 R2年1月18日又は19日
 会場 北海きたえーる
 観客想定 6,500人
 出場選手 ファン投票及びリーグ推薦で選抜
 オールスターゲーム以外の主なイベント
 ダンクコンテスト、3Pコンテスト等

戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 5	さっぽろ未来創造プロジェクト
------------	------	-------	------	--------------	------	----------------

ス) 招致推進部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
市民とつくる冬季 オリンピック・ パラリンピック開催 概要計画策定	0 (0)	11,820 (11,820)	10,000 (10,000)		①【新規】ワークショップ	0	7,750	7,037	補正前 0 → 補正後 10,000
					②【新規】シンポジウム	0	3,000	1,893	
					③【新規】区民ミーティ ング	0	1,070	1,070	
					計	0	11,820	10,000	

目的・取組内容

市民意見を踏まえた開催概要計画を策定するため、市民と直接対話するワークショップ等の実施

事業内容

- ①【新規】ワークショップ 7,750 → 7,037 【査定】経費の精査
 ■ 冬季オリンピック・パラリンピック招致に向け、主な論点についてワークショップを開催し市民と直接対話
 【主な論点】
 ・ 招致の意義 ・ 施設整備のあり方 ・ 開催経費 等
- ②【新規】シンポジウム 3,000 → 1,893 【査定】経費の精査
 ■ 都心部においてシンポジウムを実施
- ③【新規】区民ミーティング 1,070 → 要求のとおり
 ■ 各区における区民ミーティングの実施

【ワークショップ概要】

日程 R元年8～9月頃
 平日、土日各1回、半日程度
 開催地 札幌コンベンションセンターを想定
 参加者 市民から参加希望者を募集
 合計1,000人を想定

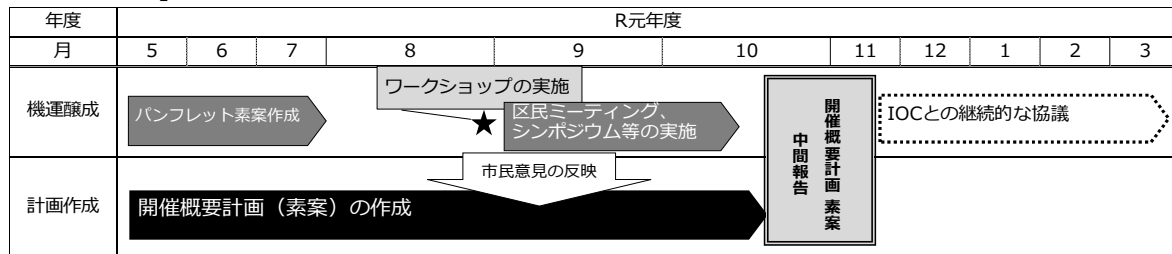
【シンポジウム概要】

日程 R元年9～10月頃
 2～3時間程度
 開催地 市民交流プラザ等を想定
 参加者 市民 1,000人程度を想定

【区民ミーティング概要】

日程 R元年9～10月頃
 2時間程度
 開催地 各区民センター等を想定
 参加者 各区民 50人程度を想定

【スケジュール】



戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 4	シティプロモート戦略の積極展開
------------	------	-------	------	--------------	------	-----------------

ス) 招致推進部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
都心部クロス カントリースキー 大会実証実験	0 (0)	13,000 (13,000)	13,000 (13,000)		①【新規】大会実行委員 会負担金	0	13,000	13,000	補正前 0 → 補正後 13,000
目的・取組内容									
都心部におけるクロスカントリースキー競技の国際大会開催を めざし、アスリートを対象としたクロスカントリースキー大会の実 証実験の実施									
					計	0	13,000	13,000	

事業内容

①【新規】大会実行委員会負担金 13,000 → 要求のとおり
 ■大会実行委員会への負担金

(大会イメージ)

【大会概要】

日程 R2年2月中～下旬(雪まつり終了後)
 開催地 大通公園7丁目～9丁目
 競技 クロスカントリースキー
 事業費 26,000千円
 その他 大会終了後、8、9丁目において歩くスキー体験用の
 一般開放を想定



戦略 ビジョン	分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現
------------	------	-------	------	-------------	------	---------------

総) 行 政 部

(単位:千円)

事業名	元年度 予算現額 (一般財源)	補正 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	予算現額	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
業務の見直し関連	0 (0)	46,404 (46,404)	21,000 (21,000)		①【新規】モバイルワーク実証実験	0	14,904	13,000	補正前 0 → 補正後 21,000
					②【新規】業務改革推進	0	31,500	8,000	
目的・取組内容									
業務の効率化や生産性の向上、市民サービスの向上を目的としたモバイルワークの実証実験や業務改革の推進									
事業内容									
①【新規】モバイルワーク実証実験 (25台) 14,904 → (20台) 13,000 【査定】経費の精査 ■業務効率化を見込めるモデル課を中心にモバイル端末を導入し、効果検証及び他部局での利用可能性の検証を行う ・想定モデル課と活用例 都市局建築部 … 現場(施工管理、事前調査等)で用いる図面等の資料の持ち運び 監査業務(監査事務局・保護自立支援課・障がい福祉課等) … 監査資料作成の迅速化、ペーパーレス化、事前準備時間の省力化 各区介護障がい担当課 … 調査訪問業務の効率化(調査表を現地で直接入力) ・実証実験期間 R2年1月～12月までを想定 ・今後の展開 現時点で想定されていない活用方法等についても発掘し、必要に応じて実施規模の拡大を検討 実証実験の効果検証や課題抽出を行った上で、効果ありと確認された場合は、速やかに本格実施への移行を検討 関係部局との調整後、在宅ワークへの活用可能性についても検討									
②【新規】業務改革推進 31,500 → 8,000 【査定】経費の精査 ■以下の業務について、他自治体・企業との協働による「見える化」を推進。また、見直し手法の検討及び見直しに向けた実証実験を実施 【現時点の見直し想定】 (委託化、集約化、電子化等) ・各区窓口業務(大通証明サービスコーナー含む)、郵送業務 ・道路管理業務(占有・通行許可、台帳管理等) ・各区保健福祉課の各業務(介護認定審査会、介護認定業務等) ・工事の発注、監督業務 ・生活保護業務 ・建築指導業務 ・衛生監視業務(食品・環境・動物衛生等)									
計						0	46,404	21,000	

その他の補正項目（一般会計）

(単位：千円)

NO	所管部	重点政策関連	事業名	事業費		事業概要
				(一般財源)	特定財源	
安心して暮らせる強く優しい街						
1	総)情報システム部	○	札幌市情報通信伝送路 リスク分散対策	6,700 (1,700)	市債 5,000	災害時の情報通信網途絶のリスク低減を目的とした光ケーブルの2系統化のための実施設計 ・現状：2系統とも菊水分庁舎から東西線「菊水駅」側を經由し本庁舎まで敷設 ・対策後：2系統のうち1系統を東豊線「学園前駅」へ敷設
2	保)保健所		肺炎球菌感染症予防接種	88,000 (55,836)	諸収入 32,164	高齢者用肺炎球菌ワクチン定期接種の経過措置延長に伴う追加経費 (当初想定)65歳 ⇒ (経過措置延長)65歳から100歳までの5歳毎
3	環)環境事業部	○	清掃事務所非常用電源 整備	4,200 (4,200)	0	災害による停電時の電源確保のため、中央、北、東、西清掃事務所に小型発電機等を配備 (南、白石清掃事務所は併設する清掃工場から給電)
人材を育み成長を続ける躍動の街						
4	政)政策企画部	○	札幌市ICT活用戦略推進	5,200 (5,200)	0	ICT関連施策推進、官民データ活用促進を図るための、ICT活用戦略の改定
5	経)農政部		食料産業・6次産業化支援	59,000 (0)	道 59,000	6次産業化に取り組む場合に必要となる加工・販売施設等の整備に対する補助 ・(有きのとやユートピアファームが清田区に乳製品処理加工施設を整備予定
女性がさらに輝き活躍する街						
6	子)子育て支援部	○	子育て援助活動支援	12,000 (12,000)	0	ファミリー・サポート・センター事業等子どもの預かりサービス(3事業)の事前登録一元化 窓口の全区拡大 ・子育てサポーターの配置 3区3名→10区10名
7	子)子育て支援部		実費徴収に係る補足給付	41,000 (13,666)	国 13,667 道 13,667	幼児教育・保育無償化に伴う国の制度変更による、子ども・子育て支援新制度に移行していない園を利用する低所得世帯に対する給食費(副食材料費)補助 ・補助内容 4,500円×6か月×1,535人

NO	所管部	重点政策関連	事業名	事業費		事業概要
				(一般財源)	特定財源	
すべての子どもたちが健やかに育つ街						
8	保)総務部	○	家計改善支援	2,400 (800)	国 1,600	家計収支改善を必要とする生活困窮者及び生活保護受給者に対する家計管理に関する専門的な支援 ・家計改善支援員 1名配置
9	子)子ども育成部	○	子どもの貧困対策推進	6,000 (6,000)	0	困難を抱える子どもや家庭を早期に把握し、必要な支援につなげる「子どものくらし支援コーディネート事業」の全区拡大 ・子どもコーディネーターの配置 6区3名→10区5名
10	教)生涯学習部		学校給食施設整備	245,000 (55,081)	国 19,919 市債 170,000	国費の見通しが得られたことによる老朽化した栄南小の給食室整備 【債務負担行為】 学校施設整備に係る工事・設計・工事監理等 限度額:72,000 期間:R2年度
11	教)学校教育部	○	特別支援教育(医療的ケア)	2,500 (1,667)	国 833	医療的ケアが必要な児童生徒がいる学校に対する看護師派遣のモデル実施を全対象校へ拡大 (2校→9校)
12	教)学校教育部	○	相談支援パートナー事業	5,000 (5,000)	0	不登校(傾向)の子どもや家庭に対して、日常的働きかけを行う相談支援パートナーの小学校への配置拡大(校数:20校、時間:週10時間)
魅力と活力にあふれる成熟した街						
13	政)総合交通計画部		路面電車活用推進	228,000 (16,750)	国 111,250 市債 100,000	国費の見通しが得られたことによる高度化実施計画に基いた既設線の機能向上(山鼻線の制振軌道化、カテナリ化の推進)
14	市)文化部	○	博物館活動センター事業	7,000 (7,000)	0	「(仮称)札幌博物館」のシンボル展示として予定している小金湯産クジラ化石の3Dデータ化の実施
15	ス)招致推進部	○	施設計画調査	4,900 (4,900)	0	冬季版ハイパフォーマンスセンター(HPC)の誘致に係る調査検討及び要望活動の実施
16	経)農政部	○	里山活性化推進	3,500 (3,500)	0	里山地区の森林と森林に連なる農地の一体的な保全・活用策についての調査等

NO	所管部	重点政策関連	事業名	事業費		事業概要
				(一般財源)	特定財源	
17	環)環境事業部		豊平清掃事務所解体	7,300 (7,300)	0	旧豊平清掃事務所の跡地における土壌汚染対策に向けた詳細調査
18	環)環境都市推進部	○	ZEH・ZEB普及促進	2,000 (2,000)	0	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)及びネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)の普及に向けた地場業者への支援策や効果的な普及啓発手法の検討
19	建)みどりの推進部		安全・安心な公園再整備 (補助)	188,000 (10,000)	国 94,000 市債 84,000	国費の見通しが得られたことによる老朽公園施設の改修等 ・モエレ沼公園(遊具、遊具広場改修)ほか4公園

重点政策毎の事業数及び事業費

(単位:千円)

	事業数	事業費	
		うち一般財源	
重点政策毎の事業数	57	2,503,000	2,088,299
安心して暮らせる強く優しい街	14	1,376,900	1,077,682
人材を育み成長を続ける躍動の街	16	449,400	418,650
女性がさらに輝き活躍する街	4	354,000	302,700
すべての子どもたちが健やかに育つ街	8	62,900	60,467
魅力と活力にあふれる成熟した街	13	238,800	207,800
行政サービスを高度化し不断の改革に挑戦する街	2	21,000	21,000
その他通常補正分	7	856,300	158,633
計	64	3,359,300	2,246,932

Ⅲ 資料

令和元年度各会計予算総括表

※H30年度からの明許繰越に係る繰越額を除く。
 ※【 】内の数値は肉付予算額（内数）で、
 1 臨補正額42,000千円を含む。

一般会計

会計	R元年度予算額	H30年度予算額	比較増減	増減率
一般会計	1,022,701,300 【3,401,300】	1,011,600,000	11,101,300	1.1

特別会計

会計	R元年度予算額	H30年度予算額	比較増減	増減率
土地区画整理	274,000	558,000	▲ 284,000	▲ 50.9
駐車場	148,000	138,000	10,000	7.2
母子父子寡婦 福祉資金貸付	156,000	119,000	37,000	31.1
国民健康保険	185,253,000	186,213,000	▲ 960,000	▲ 0.5
後期高齢者医療	26,380,000	26,149,000	231,000	0.9
介護保険	149,130,000	146,220,000	2,910,000	2.0
基金	2,223,000	2,278,000	▲ 55,000	▲ 2.4
合計	363,564,000	361,675,000	1,889,000	0.5

企業会計

(単位:千円、%)

会計	R元年度予算額	H30年度予算額	比較増減	増減率
病院事業	27,577,000	27,180,000	397,000	1.5
中央卸売市場事業	4,240,000	4,218,000	22,000	0.5
軌道事業	4,212,000 【228,000】	3,997,000	215,000	5.4
高速電車事業	78,822,000	74,894,000	3,928,000	5.2
水道事業	62,337,000	64,929,000	▲ 2,592,000	▲ 4.0
下水道事業	88,329,000	85,915,000	2,414,000	2.8
合計	265,517,000 【228,000】	261,133,000	4,384,000	1.7

総計	1,651,782,300 【3,629,300】	1,634,408,000	17,374,300	1.1
----	------------------------------	---------------	------------	-----

公債会計	354,044,383 【463,000】	397,587,001	▲ 43,542,618	▲ 11.0
------	--------------------------	-------------	--------------	--------

一 般 会 計 款 別 内 訳 表

歳 入

(単位:千円、%)

款	R元年度予算額					H30年度予算額		比較増減 A-B	増減率	前年度からの繰越額を含めた額	
	補正前	構成比	2定補正	補正後 A	構成比	金額 B	構成比			金額	構成比
1 市 税	330,900,000	32.5	0	330,900,000	32.4	322,200,000	31.9	8,700,000	2.7	330,900,000	31.8
2 地 方 譲 与 税	5,388,477	0.5	0	5,388,477	0.5	5,355,417	0.5	33,060	0.6	5,388,477	0.5
3 利 子 割 交 付 金	312,000	0.0	0	312,000	0.0	247,000	0.0	65,000	26.3	312,000	0.0
4 配 当 割 交 付 金	744,000	0.1	0	744,000	0.1	672,000	0.1	72,000	10.7	744,000	0.1
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	615,000	0.1	0	615,000	0.1	645,000	0.1	▲ 30,000	▲ 4.7	615,000	0.1
6 分 離 課 税 所 得 割 交 付 金	371,000	0.0	0	371,000	0.0	324,000	0.0	47,000	14.5	371,000	0.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	38,568,000	3.8	0	38,568,000	3.8	37,909,000	3.7	659,000	1.7	38,568,000	3.7
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	96,000	0.0	0	96,000	0.0	99,000	0.0	▲ 3,000	▲ 3.0	96,000	0.0
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	566,000	0.1	0	566,000	0.1	1,049,000	0.1	▲ 483,000	▲ 46.0	566,000	0.1
10 軽 油 引 取 税 交 付 金	7,820,000	0.8	0	7,820,000	0.8	7,973,000	0.8	▲ 153,000	▲ 1.9	7,820,000	0.8
11 自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	286,000	0.0	0	286,000	0.0	0	0.0	286,000	皆増	286,000	0.0
12 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	55,000	0.0	0	55,000	0.0	58,000	0.0	▲ 3,000	▲ 5.2	55,000	0.0
13 地 方 特 例 交 付 金	3,797,000	0.4	0	3,797,000	0.4	1,664,000	0.2	2,133,000	128.2	3,797,000	0.4
14 地 方 交 付 税	108,300,000	10.6	2,000,000	110,300,000	10.8	100,500,000	9.9	9,800,000	9.8	110,300,000	10.6
15 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	636,000	0.1	0	636,000	0.1	688,000	0.1	▲ 52,000	▲ 7.6	636,000	0.1
16 分 担 及 び 負 担 金	3,918,261	0.4	0	3,918,261	0.4	5,298,743	0.5	▲ 1,380,482	▲ 26.1	3,918,261	0.4
17 使 用 及 び 手 数 料	23,728,543	2.3	0	23,728,543	2.3	23,490,599	2.3	237,944	1.0	23,728,543	2.3
18 国 庫 支 出 金	236,372,224	23.2	504,631	236,876,855	23.2	224,092,093	22.2	12,784,762	5.7	241,404,533	23.2
19 道 支 出 金	54,175,012	5.3	73,573	54,248,585	5.3	49,425,903	4.9	4,822,682	9.8	54,305,785	5.2
20 財 産 収 入	5,141,019	0.5	0	5,141,019	0.5	8,487,135	0.8	▲ 3,346,116	▲ 39.4	5,141,019	0.5
21 寄 附 金	286,740	0.0	25,000	311,740	0.0	315,571	0.0	▲ 3,831	▲ 1.2	311,740	0.0
22 繰 入 金	4,986,928	0.5	200,000	5,186,928	0.5	5,060,217	0.5	126,711	2.5	5,187,959	0.5
23 繰 越 金	42,010	0.0	46,932	88,942	0.0	10	0.0	88,932	-	3,068,622	0.3
24 諸 収 入	89,530,786	8.8	46,164	89,576,950	8.8	98,219,312	9.7	▲ 8,642,362	▲ 8.8	89,576,950	8.6
25 市 債	102,706,000	10.1	463,000	103,169,000	10.1	113,707,000	11.2	▲ 10,538,000	▲ 9.3	113,751,000	10.9
▲ 所 得 割 臨 時 交 付 金	0	0.0	0	0	0.0	4,120,000	0.4	▲ 4,120,000	皆減	0	0.0
歳 入 合 計	1,019,342,000	100.0	3,359,300	1,022,701,300	100.0	1,011,600,000	100.0	11,101,300	1.1	1,040,848,889	100.0

※ 補正前には、1臨補正分42,000千円を含む

一 般 会 計 款 別 内 訳 表

歳 出

(単位:千円、%)

款	R元年度予算額					H30年度予算額		比較増減 A-B	増減率	前年度からの繰越額を含めた額	
	補正前	構成比	2定補正	補正後 A	構成比	金額 B	構成比			金額	構成比
1 議 会 費	1,691,819	0.2	0	1,691,819	0.2	1,658,003	0.2	33,816	2.0	1,691,819	0.2
2 総 務 費	37,925,759	3.7	451,200	38,376,959	3.8	43,769,621	4.3	▲ 5,392,662	▲ 12.3	38,613,984	3.7
3 保 健 福 祉 費	396,275,639	38.9	1,018,400	397,294,039	38.8	381,338,515	37.7	15,955,524	4.2	397,763,904	38.2
4 環 境 費	17,763,362	1.7	13,500	17,776,862	1.7	18,274,595	1.8	▲ 497,733	▲ 2.7	17,802,090	1.7
5 労 働 費	751,406	0.1	0	751,406	0.1	762,990	0.1	▲ 11,584	▲ 1.5	751,406	0.1
6 経 済 費	77,404,242	7.6	717,500	78,121,742	7.6	82,320,391	8.1	▲ 4,198,649	▲ 5.1	78,131,742	7.5
7 土 木 費	105,842,515	10.4	672,200	106,514,715	10.4	103,273,997	10.2	3,240,718	3.1	118,797,186	11.4
8 消 防 費	5,408,959	0.5	0	5,408,959	0.5	5,967,500	0.6	▲ 558,541	▲ 9.4	5,408,959	0.5
9 教 育 費	46,044,145	4.5	486,500	46,530,645	4.5	46,408,704	4.6	121,941	0.3	51,653,645	5.0
10 公 債 費	87,504,000	8.6	0	87,504,000	8.6	86,550,000	8.6	954,000	1.1	87,504,000	8.4
11 諸 支 出 金	84,501,854	8.3	0	84,501,854	8.3	83,591,584	8.3	910,270	1.1	84,501,854	8.1
12 職 員 費	157,728,300	15.5	0	157,728,300	15.4	157,184,100	15.5	544,200	0.3	157,728,300	15.2
13 予 備 費	500,000	0.0	0	500,000	0.0	500,000	0.0	0	0.0	500,000	0.0
歳 出 合 計	1,019,342,000	100.0	3,359,300	1,022,701,300	100.0	1,011,600,000	100.0	11,101,300	1.1	1,040,848,889	100.0

※ 補正前には、1 臨補正分42,000千円を含む

補正項目一覧

● : 新規事業 ○ : 拡充事業

歳入歳出予算（一般会計）

（単位：千円）

部・事業名	主な事業 (頁)	事業内容	補正額
危機管理対策室			
危機管理対策部			
○ 避難場所環境整備費	P. 14	避難場所の環境改善のための応急救済備蓄物資の増強	139,000
総務局			
行政部			
● モバイルワーク実証実験費	P. 57	モバイルワーク導入に向けた実証実験の実施	13,000
● 業務改革推進費	P. 57	他自治体・企業との協働による業務の「見える化」を踏まえた業務効率化に向けた見直しの実施	8,000
国際部			
● 多文化共生推進費	P. 26	外国人生活者や外国人受入れ機関に対し、暮らしに関わる情報提供や相談を行う、多言語対応可能な窓口の整備	30,500
情報システム部			
● 札幌市情報通信伝送路リスク分散対策費	P. 58	市役所内の情報通信網が途絶しないための通信経路増強に向けた実施設計	6,700
まちづくり政策局			
政策企画部			
○ 都心ICTまちづくり推進費	P. 15	震災対応を踏まえた都心部地下空間における災害時情報発信等の機能強化	13,000
○ 大通・創世交流拠点まちづくり推進費	P. 27	大通東1丁目街区のオープンスペース及び北1西12丁目街区の土地利用に関する検討等	14,000
○ 札幌駅交流拠点まちづくり推進費	P. 28	北5西1・西2地区の事業化に向けた検討等	150,000
● 中島公園駅周辺地区まちづくり推進費	P. 29	中島公園北口周辺の整備方針検討	5,700
○ 都心エネルギープラン推進費	P. 48	都心エネルギーアクションプラン策定、地域新電力事業及び熱供給事業に関する調査・検討	6,500

部・事業名	主な事業 (頁)	事業内容	補正額
○ 札幌市ICT活用戦略推進費	P. 58	ICT活用戦略の改定	5,200
総合交通計画部			
● 札幌駅改修関係費	P. 28	新幹線延伸を受けたJR在来線11番線ホームの新設に伴う支障物移転工事の設計	14,000
路面電車活用推進費	P. 59	路面電車の既設線機能向上の推進	228,000
市民文化局			
地域振興部			
● 厚別中央市民交流広場再整備費	P. 49	市民のにぎわい創出のためのステージ常設屋根の設計及びビバーゴラ修繕等	48,000
● 篠路出張所機能強化	P. 50	篠路出張所の機能拡充のための整備に向けた地質調査等	5,900
文化部			
○ 博物館活動センター事業費	P. 59	仮称)札幌博物館で展示予定のクジラ化石の3Dデータ化	7,000
スポーツ局			
スポーツ部			
● ウインタースポーツ普及振興費	P. 43	観戦環境充実のため、大倉山ジャンプ台にLEDビジョンや観戦スタンドの試行設置、裾野拡大に向けたイベント等の実施	19,000
○ さっぽろっ子ウインタースポーツ料金助成費	P. 44	小学3年生を対象に実施しているリフト料金助成を小学4～6年生に拡充	11,000
○ スポーツ施設リフレッシュ費	P. 51	ジャンプ競技場へのウィンド&ゲートファクターシステム等の整備	85,000
● スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム開催支援費	P. 52	知的障がいのある方を対象とした2020年第7回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・北海道(2/21～2/23)の開催に対する支援	35,000
○ スポーツ事業助成費	P. 53	Bリーグオールスターゲームの開催に伴うシティブロモート及び市民交流ブースの設置等	10,000
招致推進部			
● 市民とつくる冬季オリンピック・パラリンピック開催概要計画策定費	P. 54	市民意見を踏まえた開催概要計画を策定するため、市民と直接対話するワークショップ等の実施	10,000

部・事業名	主な事業 (頁)	事業内容	補正額
● 都心部クロスカントリースキー大会実証実験費	P. 55	都心部におけるクロスカントリースキーの大会開催	13,000
○ 施設計画調査費	P. 59	冬季版ハイパフォーマンスセンターの誘致に係る調査検討及び要望活動	4,900
保健福祉局			
総務部			
● 家計改善支援費	P. 59	生活困窮世帯等に対し、家計管理に関する専門的な支援の実施	2,400
高齢保健福祉部			
● 介護保険施設等非常用自家発電設備整備補助金	P. 16	非常用自家発電設備の新設・更新・改修等を行う市内介護保険施設等に対する経費の一部の補助	22,000
障がい保健福祉部			
● 障がい者（児）等災害対策用品購入助成費	P. 16	人工呼吸器等を使用している在宅の障がい者（児）に対する、災害時に必要な非常用電源装置等購入費の助成	146,000
保険医療部			
○ 医療助成事務費	P. 40	子ども医療費助成の小学校6年生までの拡大に向けたシステム改修費等	15,000
保健所			
○ 保健所等災害対策費	P. 17	WEST19庁舎及び区保健センターへの非常用自家発電設備設置に向けた設計	25,000
● 災害医療用資材等整備費	P. 18	医療施設を対象とした非常用自家発電設備設置に対する補助等	238,000
● 健康寿命延伸推進費	P. 19	健康寿命延伸を推進するための調査・検討	3,000
● 乳がん検診費	P. 20	乳がん検診を受診した40代女性の希望者に対する超音波検査の実施	33,000
● 感染症予防費	P. 41	小児（1～2歳）を対象としたおたふくかぜ予防接種に対する費用助成	35,000
肺炎球菌感染症予防接種費	P. 58	高齢者用肺炎球菌ワクチン定期接種の経過措置延長に伴う予防接種等	88,000

部・事業名	主な事業 (頁)	事業内容	補正額
子ども未来局			
子ども育成部			
○ 子どもの貧困対策推進費	P. 59	困難を抱える子どもや家庭を早期に把握し、必要な支援につなげる「子どもの暮らし支援コーディネート事業」の全区拡大	6,000
子育て支援部			
● 私立保育所等非常用電源設置補助金	P. 16	私立保育所の非常用電源の設置等に対する補助	60,000
● 保育人材確保緊急対策費	P. 42	一定期間勤務続した保育士への一時金給付等保育士確保・就労継続支援に向けた各種補助	292,000
○ 子育て援助活動支援費	P. 58	ファミリー・サポート・センター事業等子どもの預かりサービス（3事業）の事前登録一元化窓口の全区拡大	12,000
実費徴収に係る補足給付費	P. 58	子ども・子育て支援新制度に移行していない施設に通う低所得世帯に対する給食費の補助	41,000
経済観光局			
産業振興部			
● みらいIT人材育成費	P. 30	若者の自発的なIT学習を促し、将来的なIT人材輩出につなげるための育成支援・全国コンテスト等の実施	10,000
○ 医療関連産業集積促進費	P. 31	医療分野における市内大学等の先進的取組を生かした企業への補助、バイオベンチャー起業促進の調査等の実施	50,000
● XR技術普及促進支援費	P. 32	将来成長が見込まれるXR分野で事業展開を目指す企業や技術者の増加を推進するための、XR技術の普及啓発イベント等の開催	5,000
○ 創業促進支援費	P. 33	後継者不足により廃業を検討している中小企業者と起業志望者とのマッチングの実施	14,000
● スタートアップ創出支援費	P. 33	若年層に対する起業プログラムの提供や、創業の気運を高めるプロモーション等、スタートアップ創出に向けた支援	19,000
観光・MICE推進部			
● 宿泊施設非常用自家発電設備整備補助金	P. 21	宿泊事業者が実施する宿泊施設への非常用自家発電設備の整備に対する補助	425,000
● 富裕層向けホテル誘致推進費	P. 34	外資系ホテルを中心とした富裕層向けのホテルを誘致するための、ニーズの把握や制度設計に必要な事前調査の実施	5,000

部・事業名	主な事業 (頁)	事業内容	補正額
● キャッシュレス推進費	P. 35	外国人観光客の受入環境向上等のため、キャッシュレス決済導入に対する補助	104,000
● アドベンチャーツーリズム推進費	P. 36	アドベンチャーツーリズムを推進する国際会議の誘致に向けた調査等	5,000
● 定山溪集客交流拠点施設整備費	P. 37	定山溪集客交流拠点施設整備に向けた、整備予定地の調査	10,000
● スノーリゾート基礎調査費	P. 56	スノーリゾートエリアとしての世界的ブランドの確立を目指した、各種基礎調査の実施	8,000
農政部			
● 食料産業・6次産業化支援費	P. 58	6次産業化に取り組む場合に必要となる加工・販売施設等の整備に対する補助	59,000
● 里山活性化推進費	P. 59	里山地区の森林と森林に連なる農地の一体的な保全・活用策についての調査等	3,500
環境局			
環境事業部			
● 清掃事務所非常用電源整備費	P. 58	災害時におけるごみ収集業務を継続するための非常用電源等の整備	4,200
豊平清掃事務所解体費	P. 60	旧豊平清掃事務所の跡地における土壌汚染対策に向けた詳細調査	7,300
環境都市推進部			
● ZEH・ZEB普及促進費	P. 60	戸建住宅、集合住宅及びオフィスビル等のゼロ・エネルギー化の普及・推進に向けた検討	2,000
円山動物園			
● チンパンジー輸送費	P. 45	台北動物園（台湾）との動物相互寄贈協約に基づくチンパンジーの輸送	14,000
建設局			
みどりの推進部			
● 公園の官民連携推進費	P. 29	公園特性に応じた民間事業提案を引き出すための公園毎の管理運営方針作成（8公園分）	8,000
安全・安心な公園再整備費	P. 60	老朽公園施設の改修等	188,000
都市局			
市街地整備部			
● 大規模盛土造成地変動予測調査費	P. 22	大規模盛土造成地の造成年代調査、宅地カルテ作成等	31,000

部・事業名	主な事業 (頁)	事業内容	補正額
教育委員会事務局			
生涯学習部			
学校施設災害復旧費	P. 23	北海道胆振東部地震により被災した学校施設の復旧工事	231,000
学校給食施設整備費	P. 59	老朽化した給食室の整備	245,000
学校教育部			
● 公立夜間中学関係費	P. 46	公立夜間中学の設置に向けた基礎調査等の実施	3,000
○ 特別支援教育費	P. 59	医療的ケアが必要な児童生徒に対する看護師派遣のモデル事業を全対象校へ拡大	2,500
○ 相談支援パートナー事業費	P. 59	不登校の子どもや家庭に対するきめ細やかな支援を行う相談支援パートナーの小学校への配置拡大（20校）	5,000

歳入歳出予算（企業会計）

（単位：千円）

会計・事業名	主な事業 (頁)	事業内容	補正額
軌道事業会計			
建設改良費（路面電車活用推進事業）	-	路面電車の既設線機能向上	228,000

債務負担行為（一般会計）

（単位：千円）

部・事業名	主な事業 (頁)	事業内容	限度額・期間
環境局			
環境事業部			
駒岡清掃工場整備等事業費	-	官民連携による駒岡清掃工場の整備・運営を実施	【限度額】 87,326,900千円に廃棄物処理量の変動、金利変動、物価変動及び税制度の変更による増減額並びに消費税額及び地方消費税額を加算した額 【期間】 R2～R26年度

SAPPORO

令和元年第2回定例市議会
補正予算の概要

市政等資料番号	01-C01-19-1012
広報印刷物番号	31-1-83
関係部局保存期間	1年

令和元年（2019年）6月3日発行

編集・発行 札幌市財政局財政部

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

TEL 011(211)2212 FAX 011(218)5147

ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/>



さっぽろ市
01-C01-19-1012
31-1-83